新京日日新聞 夕刊 十一月二十九日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 / 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話（編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇）
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

難關の明年度豫算 けふ根本的大綱決定

拓務、商工、遞信各省、關東局から 一千萬圓程度を捻出

【東京國通】豫算閣議は國防豫算を中心に軍部、大藏兩省が對立狀態となつて停頓を來したので岡田首相は廿八日朝來町田商相を

始め

特別會計關係の望月遞相、兒玉拓相、内田鐵相等を官邸に招き軍部豫算の復活要求に對する財源捻出に就て協力を慫慂し最後の努力をなした結果、大體拓務省よりの特別會計剩餘金二百五十萬圓見當の一般會計繰入、商工省の日鐵一步增配に依る二百八十萬圓、關東局より五十萬圓、遞信省より約八十萬圓等約六百六十萬圓を捻出し得るに至つたので之を基礎として高橋藏相に善處を求めれば大藏當局も何等かの形式に於て數百萬圓は投出すであらうから合計一千萬圓程度の復活財源を得るに至るものと見込みがついた模樣である、之を以つて軍部側の復活要求に充當することとして軍部の協力を要望すれば陸海軍共に互讓の精神に依つて相當讓步するものと觀測してをり、廿九日の閣議では岡田首相をはじめ閣僚總掛りで圓滿解決に努力する方針であり陸軍側にも

相當

讓步の色が見へるので廿九日中には最後の計數整理までには運ばないとしても豫算の根本的大綱は決定するものと見られてゐる

難局打開のため 國府人事の大異動

蔣氏自ら行政院長に就任せん

【上海廿九日發國通】行政院長汪精衛氏は去る十一月一日狙擊されて到底再起不可能と見られて居るが蔣介石氏は

危機

にある中國の救濟を目指して目下人事異動を企圖して居り既に外交部長には湖北省主席張群氏を起用し困難な對日外交に當らしめ又何應欽氏の駐平辦事處長官任命に伴つて福建省主席兼軍政部次長陳儀氏を軍政部長に昇任させる模樣であるが、肝腎の行政院長の職には目下財政部長の孔祥熙氏が兼任で當つてゐるが、孔氏は幣制改革後の財政事務が多端なる上行政院長として重みもどうかと思はれるので同氏には財政事務に專心させ行政院長には蔣氏自ら就任することに決心した模樣である、廿六日來滬した陳儀氏も我當局と會見の際右の内意を傳へ日本側の意向を質したといはれてゐる、若し蔣介石氏の行政院長就任が實現すれば軍事、行政の兩權を一手に掌握することになるが、蔣氏が陣容立直し後如何なる方策を以て難局を打開して行くかは注目される、しかして外交部長に張群氏を据え、軍政部長に陳儀氏を置くことは兩氏に難局打開の爲縱横無盡に其手腕を振はしめんとするものであらうが果して其結果はどうか、要は蔣氏の對日根本方針の確立か否かで決定されよう

更に

蔣氏は目下軍事委員長の重職にあるが此際軍政の大改革を斷行し其主班には馮玉祥氏を据え之によつて舊馮系の人物を南京に抱込み自分は内政、外交により全國統一に當る考へと解される

有吉駐支大使

蔣氏との會見延期

【上海廿九日發國通】有吉大使は本省の訓令到着次第一兩日中に南京に入り蔣介石氏と再度會見し前回の會見に對する日本側の意向を傳達し蔣氏の對日根本方針の確立、華北新事態に對する再認識を申入れる豫定であつたが種々の都合で出發を見合せ少くとも今週中には南京に赴かないことに決定した

皇帝陛下には

引續き部隊御慰問侍從御差遣

滿洲國皇帝陛下には國軍軍事視察及第一線部隊御慰問のため十二月中左記の通り侍從武官を御差遣あらせらるゝ事となつた

哈爾賓、佳木斯方面
差遣武官 陸軍歩兵上校 于宗謙
隨行官 陸軍繙譯官 高見黨雄
五日 新京發－十二月六日佳木斯着
七日 佳木斯發－十二月八日新京着

旅順方面
差遣武官 海軍少校 張
隨行官 陸軍軍需中尉 蘇正緒
九日 新京發－同日旅順着
十日 旅順發－十二月十一日新京着

錦縣、朝陽、山海關、承德方面
差遣武官 陸軍騎兵上校 連組
隨行官 陸軍歩兵少尉 葛溥
九日 新京發－同日山海關着
十日 山海關發－同日錦縣着
十一日 錦縣發－同日朝陽着
十二日 朝陽發－同日承德着（飛行機）
十四日 承德發－同日錦州着（飛行機）
十五日 錦縣發－同日新京着

牡丹江、穆稜、綏芬河方面
差遣武官 陸軍歩兵上校 于宗謙
隨行官 陸軍々需中尉 蘇正緒
十六日 新京發－十二月十七日牡丹江着
十九日 牡丹江發－同日穆稜着
二十日 穆稜發－同日綏芬河着
二十二日 綏芬河發－二十四日新京着

齊々哈爾、泰安鎭、洮南方面
差遣武官 陸軍上校 金純善
隨行官 陸軍繙譯官 高見黨雄
二十二日 新京發－二十四日齊々哈爾着
二十五日 齊々哈爾發－同日泰安鎭着
二十五日 泰安鎭發－二十六日洮南着
二十七日 洮南發－同日新京着

ヒギンス 重光會見

【東京廿九日發國通】ロンドン方面の情報によれば英國政府は北支の事態を重要視して九箇國條約を基礎に日本に眞意を照會すべしといはれてゐるが右問題は二十七日英代理大使ヒギンス氏と重光次官の間に諒解濟みで英國側が今更斯かる宣傳を故意にするのは支那の好感を得んとするためと見られて居り昨日外務省は非公式に同會議の内容を左の如く語つた

ヒギンス代理大使は先般重光次官を訪問して北支の行政分離運動に關し日本の出先官憲が種々策動してゐると傳へられるが問題に對する日本政府の方針如何との申入れを爲した之れに對し重光次官は英政府の申入れとなつた情報の内容を質問した上不正確なる情報を基礎に申入を爲したる英國側の態度を遺憾とし北支の事態は支那内政上の問題であるから勿論積極的には何等關知せぬただ帝國政府は密接關係の隣接國として事態の進展に重大關心を拂つてゐるのみであると回答し且つリースロス氏が華北自治運動を刺戟した幣制改革へ關與する如き印象を興へつゝある點を指摘し此點につき英國の眞意を反問した

何應欽氏に

綏靖主任就任勸告

【南京廿九日發國通】宋哲元氏の冀察綏靖主任就任拒否に對し何應欽氏は廿八日左の如き意味の就任勸告電を發した

國家的重大事局に際し群力一致してこれが救濟に努むべきであるが殊に中央は貴下の努力を待つこと大なる際なる故直に就任されたい

任期滿了の

林森主席は再任か

【南京廿九日發國通】來る十二月二日五中全會の開催を機に南京政府部内に一部變動が行はれるものと見られてゐるが國民政府主席には林森氏の再任説が有力である、然し同氏は既に二期に亘り政府主席の要職にあるので再任には組織法の變更を要する譯であるが斯かる變更は容易に行ひ得るものと見られてゐる

山道襄一氏

民政黨に入る

【東京國通】國民同盟の山道襄一氏は廿八日午前八時半麻布區廣尾の自邸に安達總裁を訪問し正式に離黨の挨拶を述べ、諒解を求めて辭去した、尚同氏はそれより東京ステーションホテルに於て離黨聲明を發表したが直ちに民政黨へ復歸の手續を執つた（寫眞は山道襄一氏）

滿ソ國境河川に 日本艦船が航行すと抗議

ユ大使の見當違ひ

【東京國通】ユレニエフ大使は昨廿八日午後三時外務省に廣田外相を訪問、最近黑龍江、松花江、烏蘇里江方面に日本國旗を掲揚した艦船が數回に亘り航行した事實があるがこれら河川は一八五八年の愛琿條約の規定滿ソ兩國船舶以外航行出來ぬことになつてゐるから日本政府は之等の航海を取締られたいと嚴重抗議した廣田外相は日本船の航行事實は聞いてゐないし内容も知らぬが、愛琿條約は滿ソ間に締結せられ日本としては直接責任を負ふべき筋合でないから當事國たる滿洲國に聞いた上で回答する旨答辯した、尚ユレニエフ大使は滿ソ混合委員會設置問題に對する日本側の回答を督促して四時半辭去した

我が抗議に

ソ聯不誠意極まる回答

【ハルビン國通】ソ滿國境に於けるソ聯兵の不法越境不法射擊事件は枚擧に遑ないが又復二十五日黑河に於てソ聯側の希望により航路標識取除き中の航政局員に對し亂暴にも何等の警告なしに銃火を浴せかけたと云ふ不埒極まる事件があつた、即ち

この程黑河ブラゴエチエンスク間の氷上國際航路線上に建てられた目標旗（航政局旗）が滿洲國旗と見誤り易いといふ理由でソ聯側より外交部辦事處を通じ右の取除き方を希望して來たので航政局黑河分局ではソ聯側の希望を容れ右目標旗取除きの爲廿五日午後二時十分頃備員趙成國、欒旭升の二名を現場に派し取除き作業中約百五十米の對岸ボンツン（洋棧橋）附近にて監視中の一ソ聯兵より突如立射ちの姿勢で四發の射擊を浴せかけられたが勇敢なる二名は射擊を物ともせず右作業を終り歸局して報告し直ちにソ聯駐黑領事にソ聯側の不法を嚴重詰問した、これに對しソ聯領事は當日は對岸で實彈射擊演習中であつた爲右の誤りを惹起したものであらうと例により不誠極まる回答を爲し來つた仍つて外交部黑河辦事處では廿六日ソ聯領事立會の下に實見者をも加へて實地檢證を爲し徹底的にソ聯側を糺彈することとなつた

第四次全滿教育廳長會議

第四次全滿教育廳長會議は二十九日午前九時から文教部大臣室で張國務總理臨席し文教部次長開會の挨拶をなしついで詔書捧讀、張國務總理訓示、大臣訓示、終つて一同忠靈塔に參拜午後から諮問、指示、注意事項に入つた

軍縮會議に 聯盟のオブザーヴアー派遣

【東京國通】イギリス政府は十二月六日から開催される軍縮會議に國際聯盟側からオブザーヴアーを派遣したき旨晝使に訓電しイギリス政府に回答せしめた、一方ロンドン來電によればイギリス政府は軍縮會議にソヴイエット及びドイツのオブザーヴアー派遣を要求したと傳へられるが右に對し外務省には未だイギリス側から何等の通告に接してゐない、尚聯盟からのオブザーヴアーは多分聯盟軍縮部長アグニデス氏に決定するものと觀られてゐる

七日外務省に通告内意を質す所あつたが帝國政府はロンドン會議にも聯盟のオブザーヴアーが出席した前例もあり且つイギリスの意向が聯盟と今回の五ヶ國會議とは何の關係もないが世界平和の樹立と聯盟の一般軍縮會議とも相當の關係があるといふので直に異議なき旨折返して藤井代理大使に

ラヴアル内閣 信任さる

【パリ廿八日發國通】二十八日のフランス下院でラヴアル首相は政府財政政策を以て信任投票を行ひ票決の結果贊成三百四十五票對反對二百二十五票を以て下院の信任を得た

日埃通商會議 延期

【カイロ廿八日發國通】日埃通商會議は二十八日續開の豫定であつたが日本代表部の準備整はず暫時延期されるに決した

太平洋横斷ク機 マニラへ

【グアム島廿八日發國通】太平洋横斷定期空路のチヤイナクリツパー機は廿九日拂曉グアム島を離れマニラに向け最終コースに上る事となつた、マニラ到着は廿九日正午過ぎと觀られる

原旅順要港部 參謀長着任

【大連國通】新任旅順要港部參謀長海軍大佐原忠一氏は廿八日午前八時入港のうらる丸で來連、直ちに要港部差廻しの自動車で旅順に向つた

教育研究會へ 新京から出席

滿鐵初等中等教育研究會では來月六日奉天で聯合委員會を開催するので當日は在京各初、中等學校長連は全部出席の豫定、なほ同會議では特に行政權移讓後における教育機構を如何にすべきかについて相當協議されるものとみられてゐる

人事往來

▲岩谷民之助氏（サクラビール奉天支店長）二十八日午前來京國都ホテル同午後奉天へ
▲黑瀨與一氏（サクラビール社員）同午前來京國都ホテル
▲西澤源一郎氏（大連特產商）同午後來京同
▲若林平吉氏（遼陽商業學校教諭）同
▲向坊盛一郎氏（東亞勸業社長）同
▲荒川武治氏（關東廳囑託）同
▲淺山正陽氏（中央銀行員）同
▲金井貞氏（同）同
▲長尾俊氏（愛知縣市會議員）同
▲深水壽氏（滿洲化學工業取締役）同
▲濱本少將 廿八日午後歸京
▲大村卓一氏（滿鐵副總裁）同大連へ
▲佐藤應次郎氏（同理事）同
▲前田寬伍氏（滿鐵社員）廿八日午後來京ヤマトホテル
▲古山勝夫氏（同）同
▲小林理一氏（滿洲化學工業會社員）同
▲高橋是賢氏（同社長）同
▲渡部率綱氏（同社員）同
▲藤田仙太郎氏（四日市會社員）同
▲久留島秀三郎氏（昭和製鋼所）同
▲井上榮次氏（大每社員）同
▲中村喜夫氏（電業公司）同
▲尾高龜造氏（陸軍少將）廿八日午後來京名古屋ホテル
▲田中良三郎氏（同少佐）同
▲岩崎貞治氏（奉天商業）同
▲今村房太郎氏（長崎商業）同
▲竹淵愼太郎氏（大林組）同
▲鍋島健一氏（滿鐵社員）同
▲秋草俊氏（陸軍少佐）同

最後の切札八枚

（女八人感覺時代）

（合作）大林帝子 大泉黑石 林二 藤澤 ……飯田蝶子作

10 ――誤解（十）

＝女？女？女？＝ 飯田蝶子作

「何時も見える方とも……」

昌造は、故意に、とぼけたやうな顔をして、一寸、思ひ出せないといつたふうに見せてゐたが、

「あゝ、あれの事ですか？千滿子さん。貴女は、彼の女を一體、何だと思つてゐるんです？」

「それは知つてますわ。飛田さんの戀人でせう？」

「え、戀人……」

わざと、吃驚したやうに、とぼけて見せると、

「ホ、ホ、ホ」

と、千滿子は、笑ひ出して、

「戀人ぢやありませんの？」

「千滿子さん、貴女は、誤解してゐるんですよ。僕、まだ戀人なんかありません。あれは、僕の從妹で、三和子つて云ふ女です」

これも、昌造が、咄嗟に思ひ付いた出鱈目であつた。

昌造が、三和子と知つたのは、田代と云ふ油繪描きの紹介に依るものだつた。そして、三和子との交際に漕ぎつけるまでには、一通りならぬ苦心をしてゐる昌造としては、一通りならぬ苦心をしてゐる女であつた。

それを、咄嗟の思ひつきとは云ひながら、從妹にしてしまふなどは、自分ながら、口をついて出た嘘に驚いた。

すると、千滿子は笑つてゐて、

「それぢや、飛田さんの許嫁でせう？」

と、云つた。

「冗談でせう！　あの女とは何んでもありませんよ……」

實際、今となつては、三和子とは何の關係もなくなつたと考へて彼は、平氣でから云ふと、

「どうも、僕ばかりぢやない。誰でもさうか知れませんが、一體、從妹なんてものには、あまり異性と云ふ感じが起きないものですよ。ですから、彼の女が來てゐて、いくら笑達くまでゐたつて平氣です」

「何です？　あれッて……」

「あら、そんな事聞くもんぢやありませんわ」

「どうしてです？」

「知つてるぢやありませんか」

「千滿子さんには知つてゐても、僕には、知りませんよ」

「いやな飛田さん……あれッて、あたし貴下の奧さんになる方かと思つてゐましたわ」

「あゝさうですか。千滿子さん、僕なんかまだ奧さんを迎へるやうな年配ぢやありませんよ。しかしあの三和子が、從妹でなくて、僕の戀人でもあつて與れたら、どんなに幸福か知れないと思ふことがありますネ。それですから、何方かと云ふと、身邊の空虛を感じてゐる組なんです。だから、僕は、考へることだが、僕のことをよく理解してくれる女の人があつたら其の人のためには、全生命を投げ出しても悔ゐるところがないと思ひますね……僕は、實際、そんな氣が嘘にするんです」

し、先方でも又、何とも感じてゐないらしいんです。世間では、若い男と女でさへあれば、直ぐ、變な風に考へたがるけれども、あれは良くない傾向だと思ひますね、僕等のやうな例外も、澤山あることですから……」

彼は、一生懸命、千滿子の考へを打ち消すやうに努めた。

「ほんとに彼の方、從妹の方ですの？　あたしはまた、貴方のあれだとばかり思つてゐましたわ」

昌造は、千滿子が、年齢に似合ずだんだん早熟た露骨な云ひ廻し方をするのに、今更のやうに呆れてゐた。

今度は、三和子のことを、あれかと思つたなんて云ひ方をしたのだ。昌造は、わざと解らないやうな表情で、

滿洲國建國公債の第一次償還抽籤

十二月一日から興銀本支店で 總額二百萬圓を

滿洲國建國公債第一次償還は十二月一日より日本興業銀行本支店に於いて抽籤により二百萬圓だけ行はれる、その內容は一萬圓四十八枚、五千圓百十二枚、千圓六百二十六枚、五百圓百九十二枚、百圓三百八十枚である

行ふ豫定である

義士討入の日に 新京滿鐵武道大會

親王殿下御降誕を記念し

來る十二月十五日の赤穗義士討入記念日の催しとして武道大會を催すこととなつた滿鐵運動會當局では二十八日午後五時から地方事務所に於てこれが打合會を行つたが特に親王殿下御降誕を記念するため將又刻下の國際的國內的情勢より見て赤穗義士の精神を普及徹底せしむる意味から大々的武道大會を例年の行事とする事に決定、新京滿鐵武道大會と命名して會長河本理事以下各役員を推薦し左の如き方法に依つて本年の大會を催すこととなり、來る十日に申込を締切り十一日に幹事會を開いて更に具體的決定をなす事となつたが出場選手二百數十名に達する大會となる筈で優勝團體には義士討入に因んだ模樣を入れた優勝旗が授與される

△主催 滿鐵社員會、滿鐵運動會、滿鐵社員クラブ運動部
△日時 十五日午前九時より
△場所 商業學校道場
△出場者 新京に於る滿鐵各個所及び各學校より團體及び個人選手を出し團體は一チーム五名
△試合方法 團體は點取法に依るリーグ戰、個人は靑年組、少年組に分け紅白拔勝負

全滿警察界の猛者連 あす振武館で爭覇

新京署の柔劍道試合大會

署員の身心鍛錬と武技錬磨の意味から新京署では三十日正午より構內振武館に於て各部對抗武道大會を催すこととなつたが出場選手は過般旅順に開催された全滿警察官武道大會に優勝した劍道柔道の猛者を初めいづれ劣らぬ腕におぼへの勇者揃ひのことゝて龍攘虎搏の大試合を展開するものと期待されてゐる、なほ當日の優勝團體には優勝旗を授與される筈、大會役員選手は左の如くである

△會長 廣石郁磨
△幹事 柴田三藤二
△武道主任 佐藤寅之助
△審判員柔道教師五段出中德正、四段小野了介、同西本忠、同玖村勳
△記錄係 緒方惟信、縞元正敏
△講道館 柔道投の形取四段小野了介、受四段西本忠
△柔道各部選手―外勤甲部大將二段河野通德、初段角渡人、二級宮川正孝、二級隈茂雄、二級丹治豐吉、補欠初段前田純雄
△外勤乙部―大將二段岡强喜、初段平岡輝、一級豐福政人、一級椋原理一、若崎吉弘、補欠二段松岡一
△內勤―大將二段成松袈裟市、初段酒井義行、一級古江左門、一級二田口富雄、一級伊藤敏男、補欠二級松村定雄
△領警大將初段大內潤次、初段五味喜興次、一級渡邊喜藏、一級西山政雄、二級桃坂傳右衞門補欠井手房一郎
△劍道甲部―初段庄司、同大輪、山田磯、瀧澤、補欠九山
△乙部―初段後鄕、同高松、木本、谷崎、村上、補欠原
△內勤二段奈良、同伊藤、風間、地邊、福永、補欠榊木

新京神社で 大麻頒布

新京神社では來月一日月並祭に引續いて伊勢神宮大麻頒布式を擧げ翌二日から十二月一杯神官總出で區長たちを同伴各家庭に大麻頒布に廻る

滿洲國滑氷 今期スケジュール

大滿洲帝國滑氷協會では二十八日午後四時から文敎部會議室で町田(國道)山口(市立病院)岩崎(民政)溝江(建設)谷方(文敎)の各理事出席し理事會を開催し左の事項を決定した

一、大同公園內新設リンク使用、聯盟贊助員は無料入場一般使用者は一シーヅン五十錢
一、第二次全滿洲國滑氷大會開催(一月十九日西公園リンク)
▲競技種目 スピード(五百、一千五百、五千、一萬メートル)フヰギュアー、ホツケー、同日滿洲國各部局對抗リレー千六百メートル
一、二月二日新京日滿對抗氷上競技會

なほ同協會では十二月中旬氷上講習會、一月下旬映畵會を

◇西廣場小學校創立十週年記念式

集金橫領犯人

本籍朝鮮平安北道義州郡生れ市內住吉町一丁目片山勇氏方店員金正一(一九)は本年八月十一日から前記片山酒店の店員として傭はれ中、店の集金三百餘圓を橫領花柳界方面に浪費したこと發覺二十八日午後一時頃新京署員に逮捕された

白米泥棒捕はる

二十八日午後四時頃市內入船町二丁目十五番地山城新藏氏宅の前を滿人乞食が白米一斗をかついで逃げて行くのを發見大聲を發すると乞食は該白米を路上に投げ出したまゝ逃走したので新京署に屆け出た署では被害者不詳のため贓品の處分に困つてゐる、心當りの者は至急申出られたいと

橫領の後窃盗

本年六月二十六日市內日本橋通り新京百貨店內秋山勝也氏方使用人本籍東京市麻布區六本木生れ石賀袈治(四九)が主人の金八百餘圓を橫領逃走新京署では直ちに各地警察署に指名手配犯人嚴搜中のところ石賀は東京に歸り窃盗を働き警視廳に逮捕された旨二十九日新京署に報告があつた

新京署定例召集

新京署定例署員召集は二十九日午前九時より署樓上講堂に於て行はれたが廣石署長より一般署員に對し過般下賜された賜金は無駄に使用せず貯蓄して一朝有事に備へるやう心掛けることを訓示し終つて引續き主任會議を開き年末警戒其他につき協議を行つた

南嶺に辻强盗

二十八日午後七時三十分頃南嶺農夫張致中(五一)が新京へ買ひ物に出て歸宅の途中南嶺部落間近にて二人組辻强盗に襲はれ國幣五圓と時價五圓の女ジャケツ一枚を强奪された

今月の神前結婚 三十一組

シーズンだけに月初めから斷然多かつた今月新京神社の神前結婚は三十一組、一日一組以上に達したこれを前年十一月の十四組に較べると二倍以上あつたことになる

商店協會の年末大賣出し

福券附で十二月五日より

【大連支社發】豫て市產業課では商店協會年末大賣出しに關し關東州廳に向け認可申請中の所愈々二十七日許可の指令があつた、これにより協會では豫定の如く十二月五日より三週間大賣出しを催すこととなり福券其の他の準備を本格的に進めてゐる

西廣場校創立十週年 けふ記念式擧行

式典後兒童作品展覽會に 參會者で大賑ひ

西廣場小學校創立十週年記念式は二十九日午前十時から同講堂で管理者武田所長始め各學校長各區長その他五十餘名の

來賓 並びに父兄多數及び全兒童參列君が代合唱で始まり勅語捧讀奉答歌合唱と型の如く進められ瀨川校長の式辭に次いで武田所長の告辭、來賓者の祝辭あつて午前十一時半盛會裡に閉會した引續き福島訓導、高雜務役兩氏の感謝式に移り開校以來の兩氏に感謝狀並びに記念品を贈り同四十分終了した正午からは盛大なる祝賀會が催され午後一時萬歲を三唱して

閉會 した、なほ一階二階に催された兒童作品展は午前九時から四時まで多數參觀者の出入はげしく盛會であつた

地方事務所に 柔劍道同好會

第一回新京全滿鐵武道大會は來月十五日盛大に行はれることとなつたが同大會は每年開かれるはずで地方事務所ではこれが選士の母體として、斯界の猛者乃至は同好の士を糾合し地方事務所柔劍道同好會を結成することに決定、有段者有級者はもちろん一般同好の士が擧つて參加し武道のため精進することになつた

第一次協和會長春縣聯合會 けふ開催さる

滿洲國協和會第一次長春縣聯合協議會はけふ二十九日午前九時から新京記念公會堂に於いて開催された、會場正面には滿洲國皇帝玉照を奉揭、阪谷委員、平島中央事務局次長その他局員、長春縣協和會各辦事處主事列席の上 倫、米砂、朱家城子、萬寶山、小合隆、小八家子、燒鍋店、双城堡、大屯以上八分會に於いて會員が選出せる二十一名の代表中央の坐席に並び、午前中は次の如きプログラムを進行させた

第一次長春縣聯合協議會秩序 於新京記念公會堂
第一日 十一月廿九日 午前九時開會

一、全體入席
一、開會宣言
一、玉照に對し最敬禮
一、國歌合唱
一、執政訓詞朗讀
一、理事長訓詞 代讀 平島次長
一、省長訓詞 代讀 趙民政廳長
一、省事務局長訓詞 趙省事務局長
一、協和會現勢報告 小川事務長
一、來賓祝辭
一、農安縣聯合協議會代表祝辭
一、代表答詞
一、議長及副議長推薦議長には倫分會長孫秀泉氏、副議長に增田新京辦事處主事を推した
一、議長致詞
一、發表宣誓

なほ長春縣竹內參事官、同宮島訓參事官中野領事、孫地方委員、農安縣聯代表三名等來賓として傍聽した

佐藤中將が あす海軍講演

往年の地中海艦隊司令官 けふあじあで來京

歐洲大戰の際わが海軍から地中海派遣艦隊司令官として出征し赫々たる勳功をたてた海軍中將佐藤 藏氏はけふ廿九日午後五時卅分來京、直に海軍公館に入ることになつてゐるが、同中將は三十日午後二時半から新京中學校內で「地中海征戰の回顧」の題下に講演を行ひ、同夜六時半から記念公會堂に於ける新京地方事務所主催の一般講演會に臨むはずで、演題は「世界の大勢と帝國海軍」で時節柄傾聽を要するものがあり多數市民の來聽を歡迎してゐる

板花部隊の入營者

一日電業前に勢揃ひ

新京警察署管內より南嶺關東軍板花部隊に入營すべき左記壯丁四名は十二月一日午前七時三十分電業公司新京營業所(日本橋通元電燈營業所)前に勢揃ひし兵事係員の引率に依り午前八時出發する事になつた當日は在鄕軍人會町內會其の他知己有志の見送りが盛んなことであらう住所(勤務先)姓名は左の通り

▲蓬萊町一丁目一〇 富士自動車 大池晴二(長野縣)
▲曙町四丁目十二ノ三 林增一方 岡崎治男(京都府)
▲永樂町三丁目二九 河野春吉方 佐原弘(長崎縣)
▲東一條通三二 板根方 板根豐(奈良縣)

各地に於ける 今年の競馬成績良好

全滿ファンの魂を魅了した滿洲競馬も結氷と共に冬眠に入りまた來春のシーズンが待たれるやうになつたが來年度の成績を見るに滿洲國の發展を裏書するやうに曾つてない素晴しい成績を擧げ馬政局始め競馬關係者を驚喜させてゐる即ち新京、奉天、ハルビン三都の賣上高は

△馬券	新京	一、五一八、四六五圓
	奉天	二、六一五、九一〇圓
	ハルビン	一、九七一、〇六五圓
	計	六、一〇五、四七〇圓
△彩票	新京	五五五、八五三圓
	奉天	五五〇、四九〇圓
	ハルビン	四三七、一一〇圓
	計	一、五三三、四五三圓
總計		七、六三七、九二三圓

で之を前年度と比較すれば馬券に於て二、五六六、三七八圓、彩票に於て六二〇、三四五圓、總計に於て三、五八六、七二三圓の何れも激增を示してゐる

奉天白露人事務局 十二月三日發會式

【奉天國通】曩に奉天特務機關の斡旋により結成を見た奉天白系露人事務局は會員既に七百名を突破する好成績を擧げ着々所期の目的達成に邁進してゐるが來る十二月三日オリエンタルホテルに於て在奉日滿官民有力者二百名を招待の上盛大なる開會式を擧行することとなつた

少年パイロット 六十九名の卒業式擧行

【東京國通】陸軍最初の少年航空兵卒業式は廿七日午前十時から所澤飛行學校で擧行、堀航空本部長、荒卷、四王天兩中將、岩佐憲兵司令官、其他航空關係者、卒業生家族來賓二百餘名出席、一年十ケ月の努力此處に酬ひられたパイロット六十九名は少年らしい興奮を飛行服に包み戰鬪・偵察、爆

哈市の民衆學校增設

【ハルビン國通】ハルビン特別市公署では無智なる一般民衆敎育の爲めに從來五ケ處に民衆學校を設け、十五歲以上五十歲以下の男女に夜間二時間算術、國語、修身を敎へつゝあつたが、聽講するもの漸次增加し現在三百五十人の多數に達したので、更に六ケ處を增設し十二月一日より開校することゝなつた

撫順オイルシエール擴張案 十一年度より實施

【大連國通】撫順に於けるオイル・シエール工業擴張案は過般の重役會議に於て十一年度以降三ケ年間繼續約一千三百萬圓を以て實施することに決定したが、右擴張案は三年間に百五十萬噸、爐六十基を增設し重油と燈油の生產に力を注ぎ昭和十三年度より重油約二十萬噸、燈油約十八萬噸の外粗蠟、揮發油等何れも增產される筈で初年度經費約四百五十萬圓である

高女の美擧 バザー純益金を寄附

新京高等女學校ではさきに開催したバザーの純益金を左の通り寄附した
防空獻金百圓
歲末同情週間五十圓

貨車脫線で 安奉線列車遲延

【奉天國通】廿八日午前四時頃安奉線高家歲信號所附近に於て四百二十二號貨物列車の六輛が脫線し應急處置の結果同七時過ぎ復舊した、之のため客車第三列車は三時間十六分、同第七列車は三時間二十六分何れも遲延した、原因はポイントの破損の爲とみられてゐる

オリムピック出場の レスリング 第一候補決定

【東京國通】第十回國際オリムピック大會へ出場するレスリング選手の第一候補は二十八日の大日本アマチュアレスリング協會より左の如く發表された

バンタム級 丹波孝次郎(早大)
フエザー級 水谷光三(明大)
ライト級 風間榮一(早大)
ウエルター級 增富省一(早大)

尙第二候補九名をも同時に選定したが、第二候補は來年一月下旬擧行の最終豫選に於て其順位を定め優勝者中より代表を選定し之に第一候補四名を加へたものを正式代表選手として決定の筈である

あす(三十日)

△佐藤海軍中將講演會 午後六時半公會堂
△滿洲國協和會長春縣聯合協議會理事長招宴 午後六時鹿鳴春
△西廣場校十周年記念行事第二日

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇バッハ祭ピアノとヴァイオリンの獨奏(東京)新交響樂團 ▲七・四五常磐津初春千種の濡事(おみつの物狂)(東京)常磐津節太夫外 ▲八・二〇ラヂオ小說兄と弟(五)(大阪)坂東簑助

仙人掌

白菊町派出所近傍に「純」といふ喫茶店が出來た▲曙町脇坂ビルには近日「マルキタ」が出來る▲青陽ビルのも二十日頃開店とか、この所新京人お茶のむのに不自由しなくなつたが、さておいしいコーヒーと言つたら何處?と考へさせられる▲バッカスのミドリこの子も流線型に屬するやうだ、造作が大きくて、インテリで▲アジアのスゞ子ふつくらとした印象が殘つた▲ロートルの新人、幸代一寸肥えてゝ綺麗。瞳、まるい、斷髮。妙子、半女性的と申しませうか

けふの銀相場

國幣對金票 100圓00錢
鈔票對金票 109圓20錢
國幣對鈔票 —
現大洋對鈔票 —

天氣と氣溫

明日の天氣 北西の風晴一時曇
日の出 午前六時五十一分
日の入 午後四時三分
月の出 午前十時二十分
月の入 午後九時〇〇分
けふの氣溫 最高零下四度一 最低零下十六度一

演藝

（新映畫紹介）大學を出た若旦那
—東京發聲作品—

原作脚色…八田尚之
監督…重宗務
撮影…持田米彦
—キャスト—
藤山總太郎…藤井貢
新井みね子…市川春代
たみ子…林千歳
照代…逢初夢子

（梗概）若人のみが持つ若い心、それは單純な美しさかも知れない。だが人の世には愛の外に憎しみが悲みがありそして迷ひも運命の惡戲もある筈だ。

◇………◇

春！學窓を巣立の新學士の群れ——わが藤山總太郎は父の社長である藤山商事の社長秘書に收まるや、奇智を弄して、親友の鬚の山村と野津を社員に採用させ、そして自分は學生時代から、相惚れの藝者照代といふ可愛い妓と我が世の春を謳えてゐた。

この會社の美貌のタイピストみね子の存在は、聖人ばかりではない青年社員たちの太陽だ、だが、迂濶に手を出せば、賦！と來る。總太郎は冗談と意地から山村と野津の合作になる熱烈な戀文を捧げてみた。その結果は？

◇………◇

「知らぬは總太郎ばかり」で彼とみね子とは眞の兄妹であつたのだ。つまり二人は社長總之助の妾腹に生れたのである。現在は無き總之助の妻の優しい心から、總太郎を藤山家の實子として今日まで我儘一杯に育てて來たのだつた。彼の實母たみ子は本家への義理と恩義から堅くこの秘密を守つたために總太郎は知る由もなかつた。

然したみ子が病に冒され臨終の際に圖らずも總てを知つた總太郎の心の動搖は激しかつた。よき母二人を持つた幸福！けれど義理の母と生の母との切なる希ひ——それは藤山家の血統を絕やさぬ爲、本妻の姪と總太郎との結婚問題である

◇………◇

みね子が總太郎を兄と呼ぶ頃、……照代は總太郎を深く愛するが故にそして、彼の苦悶を知るが故に別離の悲しみを耐へしのんで總太郎の抱擁から去つて行かなければならなかつた……。（新京キネマ上映中）

豐樂劇場 愈よ十四日開館

新京演藝街の王座を目指して開館を急ぎつつあつた豐樂劇場ではこの程諸般の工事も豫定の如く進捗したので愈よ來る十二月十四日を期して盛大な柿葺落しを行ふことになつた、開館興行としては既報の如くパラマウントの大作「十字軍」をかゝげる筈であるがこれが添ものとして先般來より物色中であつた邦畫もP・C・L新作品十七本の契約成立により「エノケンの近藤勇」と決定した、滿洲隨一の大劇場として開館後の盛況が豫想され、既設各館の地盤に如何に喰ひ入るか興味深い興行戰が展開されるであらう、尙第二週目番組は「エチオピアの[illegible]をゆく」とP・C・Lの「ラヂオの女王」と內定してゐる

新京銀座 新栗 甘栗太郎 電二八八七

新京キネマ「麥の秋」廿九日より記念興行

新京キネマ二十九日よりの新番組は開館二週年記念興行としてヴイダーの「麥の秋」を中心に日活、東京發聲プロを配した多彩な編成である

△ユナイト「麥の秋」名匠キング・ヴイダーが獨立製作した映畫で御色にはエリザベス・ヒルが當り、撮影にはロバート・プランクが當る、主演者はヤレン・モーレー及びトム・キーン、眞實に映畫を愛する人々にとつては決して見逃し出來ない一篇である、巨匠ヴイダーの映畫に對する盡きせぬ情熱が全篇に溢れ、食糧の問題をとりあげて淡々たる手法の中で一つの風格を强調してゐる邊り、本年掉尾の收穫となり得やう

△日活時代「追分け三五郎」廣澤虎造が口演する浪曲トーキーで小磯夏男のオリヂナルものである、辻吉郎がコツコツと勉强してゐる姿が興味を呼ぶであらう、主演者は黑川彌太郎、鳥羽陽之助、市川小文治、阪東勝太郎、花井蘭子等である、浪曲ファンに迎へられやう

△東京發聲「大學を出た若旦那」別項參照、藤井貢の前途を占ふのに役立つであらう、重宗務も當てこみが上手くなつた

季節に逆行の熱さ 各社新婚物續々製作

初春を目指してファン惱殺の新婚ものが續々封切られる、蒲田では齋藤寅次郎監督、築地まゆみ小倉繁主演「私のラバさん」小倉繁、出雲八重子主演「花嫁三疊打」更に野村浩將監督、川崎弘子主演の「興太者と小町娘」がある、日活では千葉泰樹監督、瀧口新太郎、花柳小菊主演の「戀女房」大都には吉村監督、北晃禮子水島道太郎主演「戀愛ハイキング」琴糸路、水島道太郎主演「たのまれた花嫁」等季節に逆行してナカナカ熱い事ではある

ユ社新春の巨篇「野性の叫び」近着

黃金狂時代のアラスカを背景に金鑛發見のため狂奔する採鑛者の群と彼等の忠實な同伴者である橇犬の生活をジャック・ロンドン原作の「野性の叫び聲」に取材してウイリアム・ウエルマンが監督したユナイト傘下に於ける廿世紀最後の大作「野性の叫び」が愈々近日日本ユナイト社へ入荷し新春の銀幕界を飾る事となつた、クラーク・ゲーブル、ロレッタ・ヤング主演にジャック・オーキー、キャザリン・デミルが助演で極地に大規模のロケをした黃金篇である

豐樂劇場開館披露興行「十字軍」の添ものがP・C・L「エノケンの近藤勇」と決定した、披露興行として賑やかな取組ではあるが本當はもつと質的に優れたものが欲しかつた▲帝都キネマでも開館にはメトロの大ものを豫定してゐるがリストに乘つてゐるらしいのが「男性NO・1」あたり▲阪妻の「新納鶴千代」は正月興行にと言ふ話である▲新京キネマの「會議は踊る」二日目夜は補助椅子の出る盛況、最初の一、二卷の邦文字幕が薄れて讀み難かつたが、あんな時に暗闇から喋つてくれると大いに助かると思つた▲岸本さんが無料宿泊所に石炭を寄贈した、美しい話である

今日の演藝街

▲長春座—二日まで、阪本武、岡田嘉子、飯田蝶子の「東京の宿」市川右太衛門の「一地獄囃子」サリー・ブレーン、チャールズ・スタレットの「流線型超特急」

▲新京キネマ—二十九日より四日間、黑川彌太郎の「追分三五郎」藤井貢、逢初夢子、市川春代の「大學を出た若旦那」カレン・モーレー、ムトム・キーの「麥の秋」

東京の宿
蒲田映畫

「東京よいとこ」に次ぐ小津安二郎の作品でサウンド版である、煤煙の工場地帶をさまよふ、うらぶれた失業者喜八と二人の子供が描き出す生活の一斷面、おなじみ喜八ツアンの心境ものである、脚色池田忠雄、荒田正男、撮影茂原英朗、キャストは坂本武、岡田嘉子、飯田蝶子、突貫小僧等、全てが小津好みの[illegible]であることの好みを愉しむ人には絕對に受けるであらうが然し小津安二郎も、もうトーキーをこさえてもよさゝうだ（長春座上映中）

小太夫一座のお目見得狂言
「鬪の彌太つぺ」等

さきに本夏來滿した市村羽左衞門一座にも優る大名題精銳揃を誇る名優市川小太夫、河原崎權十郎、嵐璃德等百余名の東京歌舞伎一座が來る十二月十四、十五、十六日三日間新京記念公會堂で華々しく絢爛の大舞臺を展開することは本紙の逸早く報道したところであるが同一座は羽左、幸四郎等と同じく歌舞伎劇壇の重鎭として斯界に重きをなす「山崎屋」河原崎權十郎に若手の新人としてその腕達者を謳はれる市川猿之助の實弟市川小太夫に粂八以來の名女優女團十郎として東都劇團に絕對的の人氣をあつめてをりその至藝の威力は何者の追從も許さぬといふ現代女優界の第一人者中山延見子、歌舞伎と映畫界の驍將嵐璃德を始めとし市川中三郎、澤村半十郎、片岡松太郎、中村仙笑、中村高三郎その他何れも腕達者の座員百余名といふ松竹富士大合同陣で長唄も踊り達者で有名なやかまし屋の小太夫、延見子のこととて羽左の時以上のものを揃へた廿一名、淨瑠璃も羽左の時に來演した竹本小松太夫、重澤咲太郎の外さらに竹本松榮太夫、豐澤紘內を加へた陣容に背景、小道具に至るまで東京から持參し道具主任としてはやはり羽左と共に來滿した東京歌舞伎座の頭梁が同行するといふから如何にこの一座がその內容に完備してゐるかゞ窺はれる藝題は長谷川伸氏が小太夫のために書きおろした「鬪の彌太つぺ」をはじめ歌舞伎劇界寶玉の絕品に新作ものを揃へお目見得狂言には

第一、だんまり　一幕　大薩摩連中
第二、朝顏日記　宿屋より大井川まで
第三、歌舞伎十八番　女勸進帳　一幕　長唄竹本連中
第四、鬪の彌太つぺ　三幕六場
第五、所作事「供奴」一幕　長唄連中

をだすことに決定した【寫眞は市川小太夫の「鬪の彌太つぺ」（上）と「供奴」（下）】

居住消息

▲中川四郎氏（大阪府）富士町七丁目富士寮八號へ
▲大津田景平氏（大分縣）安東から富士町三丁目二十三番地へ
▲一戶英信氏（東京府）天壽町陸官六十八號石鄕岡方へ
▲金子兵一氏（新潟縣）山吹町二丁目一番地へ
▲川人金治氏（東京府）祝町三丁目七番地へ
▲森井忠彥氏（愛媛縣）ハルピンから祝町三丁目十五番地へ
▲高木登氏（大阪府）日本橋通り八十六番地富貴洋行二階へ
▲佐藤征一氏（愛知縣）老松町二丁目十八番地へ

轉居

▲齋藤茂雄氏驛構內連絡分宿所から西三條通り四番地へ
▲杉野顯光氏錦町から義和胡同へ
▲日高茂氏梅ヶ枝町から近埠胡同四百二號ノ七へ
▲横山茂雄氏蓬萊町から錦町錦寮二十一號へ
▲川尻伊三男氏羽衣町から建和胡同百十七號へ
▲井上吉次郎氏常盤町から白菊町二丁目六號ノ三へ
▲角田四郎氏錦町から建和胡同二百二號へ
▲佐藤惣三郎氏羽衣町から入船町三丁目十五番地阿川ビルへ
▲井戶川一氏曙町から熙光胡同七百一號白山住宅へ
▲黑澤正通氏中央通りから和泉町黑水寮二百三十四號へ
▲夏目米一氏三笠町から千島町陸官合同舍宅へ
▲渡邊勝美氏八島通りから露月町二丁目四十號ノ七へ
▲橋國鶴市氏興安路から羽衣町二丁目二番地へ
▲服部孝恒氏入船町から大和通六十一番地ノ三へ
▲田中廣次氏常盤町から花園町二丁目二十六號ノ三へ
▲福井哲夫氏錦町から興安大路四百十五號へ
▲山本周二氏錦町から山口縣へ
▲牛田清秀氏大和通りから山吹町二丁目四番地山吹莊へ
▲國松朝二氏老松町から室町二丁目十七番地へ
▲香川吉郎氏羽衣町から永樂町西村アパートへ
▲飯島利三郎氏山吹町から天壽町一丁目三番地へ
▲原田廣氏陸官から祝町三丁目十五號へ

出生

▲河本好夫氏（蓬萊町一丁目五番地）長男章さん六日出生

土曜　十一月三十日　庚戌　舊十一月五日　先負　閉　胃宿

●一白の人　珠玉も磨かねば光なし撓む事なく勉むる日　午と庚と辛が吉
●二黑の人　心の油斷は成就する事も失敗に歸すべき日　甲と庚と壬が吉
●三碧の人　英氣衰へて成就覺束なきに至る耐忍が專一　甲と乙と丁が吉
●四綠の人　半途に移り氣を生じ有耶無耶に終らんとす　乙と辰と丁が吉
●五黃の人　願望成就は近きにありと雖我意を張れば凶　丁と未と庚が吉
●六白の人　身心の苦難を厭はず奮鬪すれば希望達成す　未と壬と癸が吉
●七赤の人　萬事順調なる展開を來たすべき日開店吉し　庚と癸と丑が吉
●八白の人　他人の世話苦勞多く盡力するも其甲斐なし　午と未と丑が吉
●九紫の人　臨機の處置を採りて奇利を博すべき幸運日　乙と未と丑が吉

大正九年十二月十日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話〔編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇〕
發行人 十河榮忠
編輯人 松本男
印刷人 水越内之介

御健かな新宮様
國母陛下も御經過御順調

【東京國通】一億の蒼生歡呼の裡に二十八日朝御誕生遊ばされた新宮様にはいと安らかに第一夜を明けさせ給ひ御機嫌いと麗はしく拜し又 御母陛下にも御經過極めて御順調に亘らせられ廿九日朝は畏くも新宮様を親しく御抱きあげさせられ初の御授乳を遊ばされたが新宮様には御力強くいと多量に御乳を召しあがらせ給ひ 陛下にもいたく御滿悦御慈愛深くしばし御愛撫あらせられたと洩れ承る

臣下の參賀 受けさせらる

【東京國通】畏きあたりでは來る十二月四日の新宮様御命名式當日一般有資格者の參賀を受けさせられ、更に翌五日は岡田首相以下各國務大臣を始め親任官、同待遇者並に宮内省部局長等に對し參賀を受けさせ給ひたる後宮中豐明殿で賜餐の御沙汰を賜ひ御喜びを臣下にも分たせらるる御思召の由に承る

天皇陛下より
御懇篤な御答電到達

滿洲國皇帝陛下の日本皇室に對する皇子御誕生祝賀御親電に對し、廿九日午前十一時日本 天皇陛下より御懇篤なる御答電があつた

國母陛下
新皇子様に 親しく御授乳

【東京國通】皇后陛下には從來通り今朝より看護婦が御産殿に御抱き參らせる新皇子様に親しく御授乳遊ばされ、今後も新皇子様に御授乳遊ばされ、今夜より夜間のみ兩乳人が交代御奉仕申上げる由承る

爲替管理法に對應し 關東州並附屬地の
「外國爲替管理規則を改正」
來月十日より實施さる

關東局では滿洲國の爲替管理法制定實施に關聯し關東州及び滿鐵附屬地に於ても之れに對應する取締りを行ふ事となり、廿九日當局談の形式を以て次の如く發表した

×　×

關東州及び南滿洲鐵道附屬地に於ては昭和八年十月五日内地の例に準據して外國爲替管理に關する勅令（外國爲替管理令）及び關東廳令（外國爲替管理規則）を制定施行し今日に及んだのであるが、今回滿洲國に於て國幣の投機的取引の抑制、資本逃避の防止及び金銀地金保有の擁護を目的とする爲替管理法を制定實施せんとするに際し、地理上同國に隣接し且つ金融經濟上緊密な關係を有する關東州及び附屬地殊に附屬地に於て之に對應する取締りを行ふ事は日滿爲替相場の安定に資する所以と認められるので左の如く現行關東州及び南滿洲鐵道附屬地外國爲替管理規則を改正し、來る十二月十日より實施することになつた

一、大使の許可を受くるに非ざれば附屬地に於ては外國銀貨の賣買並其の輸入及外國銀貨若は銀地金の輸出を爲すことを得ざること

二、大使の許可を受くるに非ざれば附屬地に於ては金地金外國銀貨又は銀地金の輸送を爲すことを得ざること

三、附屬地に於て外國通貨、外國爲替又は外國通貨を以て表示する債權の思惑取引を爲すことを禁止すること

四、附屬地に於て外國通貨、外國爲替又は外國通貨を以て表示する債權の賣買を業とする者は情を知りて、思惑取引を爲さんとする顧客の依頼に應じ又は委託に依り外國通貨外國爲替又は外國通貨を以て表示する債權の賣買を爲すことを得ざること

五、金銀地金の賣買を業とする者に對し店舖屆出の義務を課すること

六、本令施行地と滿洲國との間の外國爲替の賣買を業とする者より明細書及報告書を徴すること

七、附屬地に於て外國通貨、外國通貨を以て表示する債權又は金銀地金の賣買を業とする者より明細書及報告書を徴すること

八、大使は必要と認むるときは國幣賣買の相手方を指定し得ること

九、右の諸取締の内外國爲替管理法の罰則を適用し得ざる事項に付ては關東局令に依り定め得る最高限の罰則を規定したること

華北自治工作に 閻錫山協力を表示

【天津廿九日發國通】閻錫山氏は五全大會終了後太原に歸來してゐたが、北支自治運動の健實なる發展を見更に陝西方面より赤化の脅威に怯へ愈よ決心を固めたものか廿八日當局者に宛て華北自治工作に參加協力したしとの意を表示して來た、而して右閻氏の意志表示が果して閻氏の眞意なりや否やは頗る疑問視されてゐるが、當地消息通の一部では左の如くみてゐる

閻は中央の意を受けて中央の勢力下に自治運動を完成し民衆自治運動を骨抜きにせんとの魂膽であらう

急激な變革を避け 堅實な道を辿る
北支獨立宣言幾分遲れん

【北平廿九日發國通】宋哲元氏は廿八日綏靖主任辭退問題を續つて中央との間に相當深刻なる電報戰を演じ、其際同氏の抱懷せる主義を強く主張し北支は事實上自治狀態に入つた、然し乍ら急激な變革は極力避け、自然的推移により目的を達せんとして居り、宣言は實際的工作が或程度の進展をみて後發せられる模様である

殷汝耕氏 意氣益々旺

廿八日朝通州に於て南京政府に投ぜられた爆彈的自治宣言以來戰區民心は一般に安定し何等平常と異るところなき狀態である、殷汝耕氏は意氣益々旺盛着々建設に努力しつゝあるが、自治工作に對する人員不足の折柄人材の援助を與ふれば遠からず良果を擧げ得んと一般に豫測されてゐる

華北備への 中央各軍動かず

當地に達した情報によると華北の新情勢に備へて二十萬近くの大軍を河北省境方面に移駐を行ひつつあつた中央各軍其後の動靜は積極的でなく河北壓迫の實際行動は目下のところない模様である

有吉、蔣第二次會見
一兩日中に行はれん
廿八日夜本省の訓令到着

有吉大使と蔣介石氏との第二次會見は暫らく延期されるものと見られてゐたが、その後更に本省よりの訓令廿八日夜到着し、大使は二、三日中に南京に赴き、確固として動かざるわが方の方針を傳へ蔣氏の反省を促すことになつた

惡意の謠言に 高橋武官昨日抗議

【北平にて、金久保特派員二十九日發】わが高橋武官は北支の支那新聞が停戰地區内に於ける民衆の自治運動に關し種々の攻撃を加へ居る事實あり、かかる行爲は戰區の治安を故意に擾亂せんとするものと認めらるゝ故、嚴重取締られたき旨支那側に抗議を發した

鑛業法中の單位區域 追加分けふ公示

鑛業法の規定に依る單位區域は曩に丁實業部大臣より公示されたが三十日更に左の如くこれが追加を行ふ旨發表する筈である

實業部佈告第八號

康德二年本部佈告第二號を以て公示せる鑛業法施行細則第二十條に依る鑛業地籍其の第三條の別表第一號及第四條の別表第二號に夫々左の通り追加（第二次）したるに付佈告して周知せしむ、玆に佈す

康德二年十一月卅日 實業部大臣 丁鑑修

別表第一號追加（第二次）地
△龍江省 龍江、景星、甘南、富裕、訥河、德都、龍鎭、通北、克東、克山、拜泉、泰來、依安、林甸、泰康、洮安、洮南、突泉（以上各縣の一部）
△濱江省 海倫、綏稜、慶城、鐵驪（以上各縣の一部）
△錦州省 綏中縣の一部
△熱河省 承德、灤平、凌南、青龍（以上各縣の一部）

別表第二號追加（第二次）
鑛業地籍 各號所含地方
△鐵山包區一九、伊吉密河源濱江省綏稜、慶城、鐵驪縣二〇、鐵山包同 鐵驪、綏稜、二四、五道崗同、二五幹慶同、鐵驪、慶城
△海倫區 一天日弘義公司、龍江省通北、龍鎭縣 二正紅旗十井子同省通北縣同同濱江省海倫縣 [illegible] 濱江省海倫縣、同同龍江省通北、拜泉、克東、克山 一一二克山同同克東、克山縣 德都、龍鎭縣 一二幹豐鎭 同同 拜泉、克東、克山縣 一六克山同 克山縣長春鎭 同拜泉、克山、依安縣 二二寶泉鎭同 克山、作安、訥河縣 二依克明安旗公府同 富裕、依安、訥河縣 七寧年站同富裕龍江甘南縣 一三チチハル同龍江縣 一五江橋同龍江、泰康、泰來、景星縣 一四昂々溪 泰家大岡子同龍江甘南縣 一八 區一九景星同、龍江、景星
二〇頭站同、景星、龍江
△伯都訥區 一一多耐站、龍江 泰康、泰來、一六泰來、同 泰來、二二三同 立各圖同泰來 三葛根廟同洮安洮南
△突泉區 四床家窩棚 龍江、洮安、洮南、突泉
▲承德區 五山海關、錦州省綏中縣同同熱河省凌南、青龍縣 一〇界嶺口同青龍縣 一五昌瑞山同承德縣
▲宣化區 四南營熱河省承德縣 五羅家溝同承德縣 九海子溝同省灤平縣

地方各縣の司法機關 法院系統へ改編

滿洲國では縣司法公署、兼理司法機關を法院系統に改編することになつた、これは司法制度確立のため不可缺の緊要

明瞭極まる國境線を 否認するソ聯
滿洲里辨事處から嚴重抗議

本月十九日アルグン河上流に於るソ聯兵二十五名の越境狀況に就き外交部滿洲里辨事處より外交部宛調査の結果を報告し來つたが、右報告に依れば十九日午後二時過ぎ國境巡察中なりし滿洲國乘馬隊廣谷少尉及び兵一名がソ聯領エレルジーとアルグン河を隔てゝ相對する滿洲國領内を通行中突然廿五名のソ聯兵に包圍されたるものにしてソ聯側隊長は其際アルグン河の國境たる事を否定し屈曲多き同河川を境としてソ聯側に突出て居る滿洲國側陸地はソ聯側と河を隔て居ると雖もソ聯領土なりと主張せる趣である、依つて滿洲里辨事處は廿六日同地ソ聯領事に對し河川に依りて明瞭に區別され居る地點に於てすら國境を否認するが如き無謀なるソ聯兵の侵略行爲を詰責し陳謝並に責任者の處罰及び將來の保障を要求すると共に斯かる暴擧に依りて惹起さるる事態に關する責任は擧げてソ聯側にあるを指摘し嚴重に抗議した

長春縣聯合協議會 第一日終る

協和會長春縣聯合協議會第一日たる廿九日は正午一旦休憩の後午後一時再開、施政方針説明に入り宋縣長、谷口首席警察廳總監代理の縣政一般及び警務に關する説明あつて後縣公署各局長より豫算、教育財務に關する説明あり、ついで提案整理に關する件を協議し整理委員九名を選出、それより省事務局諮問事項に移り省事務局より各代表に對し

一、建國精神作興方策如何
一、皇帝陛下に對し奉り忠誠を誓はしめる具體策なきや
一、匪民分離の徹底的方法如何
一、民族協和の實質的方策如何
一、建國運動に青年を活動せしむる方策如何
一、舊習改善方策如何
一、農村の自力更生方策如何

の七項目に亘る諮問あり、これに對して各分會代表より一二週間内に省事務局に對し文書を以て回答することに決定して午後二時過ぎ協議會を閉會した

尚選出されたる提案整理委員九名は協議會閉會後直ちに委員會を開いて各分會よりの提案に就き第二日の協議會に提出すべき案を取捨選擇した、協議會第二日は本三十日午前九時より同じく公會堂二階に於て開催、整理された提案に就き議事を進める筈である

唐山統税管理處 天津へ

【天津廿九日發國通】唐山の統税管理處は殷汝耕氏の防共自治委員會に接收されたが、主任及び處員約卅名は昨廿九日天津に引揚げ天津に於て事務を執る事となつた

華北錢莊が 現大洋を密輸
一週間に四十萬圓を奉天へ

【奉天國通】南京政府の銀國有令發布以來河北、天津、北平を始め各地方の住民の動搖は周知のところであるが最近此機を利用して一般錢莊が現大洋密輸團を組織し主として北平、天津、塘沽方面より山海關に大量の現大洋を密輸し日、鮮、滿人の手により巧みなる密運輸方法を以て盛んに奉天に搬入してゐる模様であるが此密輸額は毎日五萬元以上に達し最近一週間位に四十萬元を密輸したと謂はれてゐる

外務通商局の 陣容一新

【東京國通】外務省では我輸出貿易躍進の現狀に鑑み通商局の陣容を一新し目下會商繼續中のカナダ、オーストラリア、エヂプト、蘭印諸國との交渉も代表を全部更新する方針と觀らるる尚第三課石澤事務官バタビヤ轉出で異動の先驅を爲し來栖局長、若松課長は在外使臣に轉出するは確實視され、新局長にはシドニー總領事村井倉松氏が就任する模様で、又通商局擴張費四萬圓で新設される總務課の新課長には第一課長の松島鹿夫氏が就任するものと觀られる

事であり、その準備として現地の訴訟關係及諸種の實情調査のため司法部内に地方司法機關改編籌備員を置くこととなつた

硝礦局廢止

滿洲國財政部に大同三年一月設置された硝礦局は廢止されることになつた、右は今般火藥類取締法、同原料取締法の制定並びに滿洲火藥販賣會社設置により從來の所管事務を警察取締と販賣會社事業に引繼ぐこととなつたためである

在京中の モール氏動靜

滿洲視察中のハンブルグ・アジア協會のF・W・モール氏は昨日午前十時半滿洲國皇帝に謁見を賜り、同十一時半軍司令部に南軍司令官を訪ひ滿洲國の現狀に就て種々聽取正午退出した

比島副總督の 滿洲國視察

比島副總督ゼー・ケー・ヘーデン氏は新政府樹立と共にミシガン大學教授として歸米する

産金買上價格

産金買上價格 一瓦に付國幣三圓五角（十一月二十九日）

航空往來

十二月廿日 大連
廿三日 新京

▲三島道隆氏（東京）二十九日午前平壤へ
▲黒岩政雄氏（新京淸水組）同
▲河野一六氏（チチハル石油業）同午後ハルビンへ
▲渡邊少佐 同
▲江刺淸一氏（採金會社）同ハルビンより
▲隈元義道氏（ハルビン工業大學）同
▲河野武雄氏（海倫警察署）同
▲白銀中佐（關東軍參謀）同チチハルより
▲宮城直之氏 同午前奉天へ

こういう状況を、ある人はルビンへ 同…

きのふの區長懇談會で決定されるはずの町内聯合會長の人選、果せる哉お流れと來た、天下の醜態だ▲何がそうさせたか、一個半個の聯合會長の椅子がそれほど彼等に取つて尊いものなのか、吾々には解せない▲議長選擧で揉めるのは地方委員會位と考へてゐると區長會においても同様なんだから誠に情ない限りで、彼等の眞の奉公心さへも疑はれる▲物々しい何々聯合會長などどうでもよい要は街のため市民のために働く氣持が何よりで、吾々は名譽職として尊敬する所以も一にこゝにあるわけだ▼十一月もけふ一日あすからいよいよ今年も最後の月に入る、各商店の大賣出しでも始まれば歳末氣分は本格化されてゆくであらう▼今年の結末をどうつけるか、商人はもちろん吾々サラリーメンに取つても、師走の月は慌しい裡にも考へさせられる

社說

爲替管理法發布さる
日本圓へ連繫 支那との關係

一

滿洲國の幣制統一の完成に引き續いて、爲替安定計畫が進められつゝあつたが、いよいよ日本政府並びに日本銀行の道義的援助を得る約束を得て、滿洲國爲替管理法が本日發布さるゝこととなつた。その内容の主眼とする所は、國幣を投機賣買の手段とすることを禁止し、更に滿洲國資本の國外逃避を防止し、金・銀の保有を確實にする等の諸點に存する。これは現在、日本に施行されてゐる爲替管理とほゞ同樣のものであるが、滿洲國の特殊事情と日滿兩國の特別な經濟關係を考慮して必要と認めらるゝ緩和規定を設けたこと、爲替賣買業者にも責任を負はせたこと等が特に注意される。而して滿洲國當局は本法の運用について、取引の中心地である奉天、哈爾濱の兩市に財政部員を常駐させ法令の普及徹底を期し、尙許可事項については一般商取引の圓滑を害せぬやう努める等、充分に滿洲の實情に則した施行手段を講ずることを言明してゐる。

二

日本側が供與することを約したのは、いはゆるモーラルサッポートに屬する性質のものであり、別に特別のクレヂットを設定するものではない。もとより、種々の關係から日本の對滿投資等には種々の便宜が與へられるであらう。また、日滿爲替がパーで安定することは、自然に日本の對滿投資が便利になるわけでもある。更に次の課題として、朝鮮銀行券の滿洲からの撤收も遠からず實現することとなるであらう。かかる結果として、滿洲國は、かなり完全なる銀を準備とする所の、そして大體金系統と目される日本の圓に連繫した管理通貨制を持つことになつたわけである。われらは、先般突如として行はれた中華民國の幣制改革も、この滿洲に於いて計畫され漸次實現へと推移して來た新しい制度を一つの手本としたものではないかとさへ考へる。

三

更にわれらが考へることは支那幣制の改革が、南北支那に於いて反抗を受け、殊に華北最近の情勢が中央南京との財政的分離の方向へ進みつゝあるとき、一體今後北支に、いかなる通貨が使用されることになるであらうかの豫測である。現實の事態をよく察知し、緊密な華北の今後に於ける日、滿、支の協同を考ふるものは、直ちに日本資本の輸出を思ひ、そして又、滿洲國通貨の今後の發展性を考慮に入れるであらう。すでに上海の支那實業家中には、上海弗を日本、滿洲國の圓とパーにすることを妥當と考へてゐるものもあると聞く、示唆に富む事實である。

北支の經濟的價値
その資源一瞥

北支の自治運動は飛躍的の發展を示し、近く華北聯省新政權の出現を見やうとしてゐる北支諸省の經濟相、特に資源に一瞥を加へやう

△面積、人口、資源

今回問題となつてゐる所謂北支は山東、河北、山西、綏遠、察哈爾の五省である、面積は左の表の如くで面積は滿洲國と略々同じだが人口は二倍からある

▲華北五省の面積と人口

	面積(平方粁)	人口(千人)
河北	[illegible]	[illegible]
山東	[illegible]	[illegible]
察哈爾	[illegible]	[illegible]
山西	[illegible]	[illegible]
綏遠	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
滿洲國	[illegible]	[illegible]

之等諸地方の産業が殆んど全部農業であることは言ふまでもない、近代的製造工業らしいものが少しく勃興してゐるのは靑島、濟南を含む山東省、天津、北平を持つ河北省位のもので殆んどすべてが農業を以て立つてゐる

主要農産物としては麥類、高粱、粟、玉蜀黍、豆類、落花生、菜種、亞麻仁、棉花、麻等の乾燥農業生産品が主たるものであるが、この内工業資源として重要なものは棉花である、これは河北、山東を主産地とする

鑛物資源の主たるものは石炭、鐵、マンガン、タングステン、石油等であるが、この内特に重要なのは石炭と鐵で石炭は河北省の開平、灤州炭坑等が殊に有名である、山西にも非常に豐富な埋藏ありと云はれるがまだ開發されてゐない、鐵鑛も察哈爾にかなりある樣である、石油資源に就ては未だ明確な事は不明である

棉花・石炭・鐵

棉花の生産に就ては察哈爾綏遠共に今の處海のものとも山のものとも判らないが、河北、山東、山西は既に重要なる棉産地であり殊に河北はその生産額に於て江蘇に次ぎ支那第二である

而して河北、山東、山西三省の棉産額合計は一九三四年に於て四百七十萬ピクルを産し全支生産高一千百萬ピクルの四割三分を占めてゐる

△反別(單位千畝)

	昨年	本年(豫想)
河北	七、〇〇七	六、八〇五
山東	五、[illegible]	一、六六七
山西	一、七六六	一、一[illegible]
全支	四四、九七一	三六、[illegible]

△收穫高(千擔)

	昨年	本年(豫想)
河北	二、八〇六	二、〇九四
山東	一、三四四	[illegible]
山西	六〇一	三一八
全支	一一、二一一	九、五九七

河北の棉の集散地は天津、山東棉は大部分濟南へ集まるこれ等の棉は物によつては中番手の紡出に適するものである、品質から云へば品質は改良の餘地が多い

△石炭

埋藏量は實業部地質調査所の報告によると

有煙炭	九百二十五億噸
無煙炭	三百七十五億噸
褐炭泥炭	二十七億噸
合計	一千三百三十億噸

の巨額に達する、この内山西がズバ拔けて多い、然し實際の生産高は五省合計九百萬噸(一九三二年)で極めて少いこれは北支政治經濟不安と資本の缺乏とによるものである

△鐵鑛

	埋藏量(百萬噸)	一九三二年生産高(千噸)
山東	[illegible]	[illegible]
河北	[illegible]	[illegible]
山西	[illegible]	[illegible]
察哈爾	[illegible]	[illegible]
綏遠	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

鐵鑛の埋藏量が一番多いのは察哈爾で、その龍關鐵山の調査正確分だけでも四千五百萬噸この外に未正確な分が四千六百萬噸あり合計九千二百萬噸もある、次は河北、山西と云つた順序(單位千噸)

	推定埋藏量	内推定分
山東	一四、三〇〇	[illegible]
河北	三九、一九九	[illegible]
山西	三〇、〇〇〇	[illegible]
察哈爾	九一、六四五	[illegible]
綏遠	一〇、七〇〇	[illegible]
計	一八五、八四四	[illegible]

爲替管理法令公布に際して

財政部總務司長 星野直樹

今回公布せられた爲替管理法令は國幣の價値安定及幣制の强化を目的とするものであつて根據法たる「爲替管理法」と之に基く實行命令たる「爲替管理法に基く命令の件」及其の施行手續たる「爲替管理法に關する施行手續」の三より成り其の中、實體的規定は「爲替管理法に基く命令の件」である、而して其の内容の主眼とする所は國幣の投機賣買の禁止、資本の國外逃避の防止、金銀保有の擁護、國幣の流通普及であつて之に關する各種の取締規則を設けてをるもので大體日本國の爲替管理法令と略同樣であるが滿洲に於ける特殊事情及び日滿經濟の特殊關係を考慮し必要なる緩和規定を設けたこと、爲替賣買業者にも責任を負はせた事、現銀の賣買、輸出入、運送等に關する取締規定を設けたこと、一般的に簡明直截を期したこと等が主なる相違點である、本法の運用に付ても滿洲の實情に則し充分圓滑適實を期する方針にして其の一方法として取引の中心地たる奉天、哈爾濱の兩市に部員を常駐せしめ法令の普及徹底に努めしむると共に要許可事項に付一般商取引の圓滑を害することなからしむる筈である

本爲替管理の實施に付ては日本側に於ても絕大なる援助を與へられ滿鐵附屬地に關しては關東局爲替管理規則の改正を行ひ滿洲國爲替管理令と略同樣なる規定を公布し滿洲國爲替管理と呼應して取締を實施し本爲替管理の目的達成に協力を與へらるることとなつたのは感謝に堪へない所である。今後此等の爲替管理規定の適正なる運用と一般民間の之に對する忠實なる遵守に依り爲替管理の所期の目的を達し滿洲國幣制の安定强化に資せんことを庶幾する次第である。

劉振東の殲滅戰
松井討伐隊戰鬪狀況 (四)

▲秋霜々として胡沙吹く風の吹き始むるや白樺の葉が落ちる如く暴虐を恣にしたる劉苑合流匪も王道宣化の大勢には抗し難く十月十三、十四日討字杖子附近の戰鬪に於て潰滅せられると共に群小匪賊も之におびへて解散逃走した、而して十八日に至り劉綱と稱する匪首が若干の部下と共に華子溝(朝陽西南五里)に潜伏せりとの情報に接し十九日午前一時頃第三中隊中島少尉以下二十六名は直ちに此の敵を奇襲し捕獲すべく枚を銜んで出動した華子溝に到着するや小隊長は直ちに部落を封鎖し松田上等兵の屬する第三分隊を以て部落の東方面を監視させた

松田上等兵は道路出口の監視の任を受けて敵來らばと待ち構へて居たが、微かに暗の中に三十米前方に蠢く怪げな人影を見た松田上等兵は思はず「よし來たぞ」と會心の笑を洩らした敵はまだ氣附かない松田上等兵は銃を兩手に息を殺して捕獲の準備をなした部落の西方では犬の遠吠さへ聞える怪物の如き入影は音もたてずに近寄る、之れこそ目指す劉綱なれ「占めた」とばかりに飛び附かんとする刹那、彼は闇壁を乘り越え逃走を企てた併しながら松田上等兵は電光石火飛びついて引き卸したが敵もさる者拳銃を亂射して必死の抵抗を試みた其の一彈は不幸松田上等兵の頭部を貫通したが豪毅なる上等兵は少しも屈せず逸早く匪賊に組[illegible]之を捻ち伏せいつかな離さぬ

此の物音に驚いた倉谷、佐伯兩戰友が馳せつけ幸ひ匪賊を完全に生捕つたが松田上等兵は尙匪賊の胸倉を握つて離さぬ戰友が「大丈夫捕へたぞ」と云ふ言葉を聞いて始めて手をゆるめた、其の後へ小隊長が馳せ付け碗と松田の手を握るや松田は生死の巷に彷徨しながら「小隊長殿敵は」と問ふ小隊長「匪賊は悉く捕へた安心せよ」と言へば「小隊長殿は無事ですか」と反問する小隊長中島少尉も思はず感涙に咽つび[illegible]を握りしめ「小[illegible]いぞ安心せよ」と激勵するや松田は「小隊長殿……」

松田は「小隊長殿のもとで笑つて死にます……笑つて死にます」と繰り返しつつ最後に幽かに「天皇陛下萬歲」を唱へて壯烈極まりなき戰死を遂げた、時正に午前四時三十分然かも果然松田の捕へた匪賊は當夜の目指せる大物頭目劉綱であつた嗚呼死生の境に在つて、尙自己の任務を遂行し命を捨つる事歸するが如く從容として死につく、眞に皇國軍人精神の權化之こそ正に「魂魄皇國の護る」と言ふべく淚無くしては能く語り得る所に非ず

全滿教育廳長會議の張總理訓示

既報、全滿教育廳長會議に於て張國務總理大臣は左の如く訓示した

我國王道を以て政本となし忠孝を以て敎本となす煌々たる大詔縣つて日月の如し諸君任を敎育廳長に承け仰いで聖旨を體し俯して職責を盡し夙夜懈らず勤勉公に奉ず本總理大臣の尤も欣幸とする所なり惟ふに敎育の事たる實に立國の本たり道にして修身齊家より以て治國平天下に至る學にして政治經濟より以て文學技藝に至る盡く斯門に由て其敎に成らざるはなし興廢變るところ國の隆替と影響より捷かなるものある諸君咸な知るところ也玆に今次の會議に當り國家敎育の方針及有らゆる當務の急と施設の要とは應に文敎部大臣より訓示提案すべし厚く望む諸君立本興國を心となし弘道勸學を任となし一是に衷して大成に歸し以て天心の殷なるに副ひ以て敎化の基を固ふせんことを是を訓詞となす

滿洲國辭令

故陸軍步兵上校 劉雲慶

前記の者勳四位に追敍景雲章を追賜せらる
故陸軍步兵少校 王秀峯
故陸軍騎兵少校 宋吉成
故陸軍騎兵上尉 杉岡信利
同 黃金鵬
前記の者勳五位に追敍景雲章を追賜せらる
故陸軍步兵中尉 楊名興
同 黑澤房次
故陸軍步兵少尉 張文斌
前の者勳六位に追敍景雲章を追賜せらる
故陸軍步兵少尉 張維俊
同 崔虎臣
同 傅炳田
同 王永泉
故陸軍步兵中士 張新科
同 李明
故陸軍步兵少士 李紹書
同 劉玉和
同 高奎章
前記の者勳七位に追敍景雲章を追賜せらる
故陸軍步兵中士 李務生
故海軍甲板下士 王曇林
故陸軍步兵上等兵 李子山
故陸軍甲板中兵 郝德富
故海軍輪機少兵 張樹林
前記の者勳八位に追敍景雲章を追賜せらる
故國務院總務廳事務官 田中典
前記の者勳四位に追敍景雲章を追賜せらる
故國務院總務廳事務官 横山並樹
同 富永忠雄
前記の者勳五位に追敍景雲章を追賜せらる
故國務院總務廳事務官 顧堤明
前記の者勳六位に追敍景雲章を追賜せらる
康德元年五月九日
故國務院總務廳屬官 山崎義男
前記の者勳八位に敍し景雲章を賜はる
康德二年一月六日
故國道局技士 山口藤綱
前記の者勳七位に追敍景雲章を追賜せらる
康德元年五月九日
故國道局屬官 野口幸吉
前記の者勳七位に敍し景雲章を賜はる
康德二年八月七日
故國道局屬官 松井榮二
前記の者勳八位に敍し景雲章を追賜せらる
康德元年五月十七日
故國道局技士 白田榮翁
前記の者勳八位に敍し景雲章を賜はる
康德二年七月二十日
故國道局屬官 館八郎
前記の者勳八位に敍し景雲章を賜はる
康德二年八月七日
故國道局屬官 室伏太郎
同 大野作藏
同 松下晉吉
前記の者勳八位に敍し景雲章を賜はる
康德二年五月七日
故國道局技士 中野茂
前記の者勳八位に敍し景雲章を賜はる
康德元年八月三十一日
故國道局技士 山北喜三郎
前記の者勳八位に敍し景雲章を賜はる
康德元年十月九日
故國道局雇員 三輪嘉一郎
故國道局傭人 山本一美
故國道局雇員 中島庫之助
前記の者勳八位に追敍景雲章を追賜せらる
康德元年五月九日
故國道局雇員 松崎定市
前記の者勳八位に敍し景雲章を賜はる
康德二年三月十九日

商況欄 (十一月廿九日後場)

金銀市況

●上海標金 前引 本寄 步 [illegible]
●大連金鈔票 寄付 引 高 安 出來高 [illegible]
▲十二月十三日限 十二月二十八日限 寄付 步 [illegible]
●大連鈔票銀大洋 現物 [illegible]
●奉天國幣金票 現物 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回賣買 第二回賣買 ▲倫敦向 第一回賣買 第二回賣買 ▲紐育向 第一回賣買 第二回賣買 [illegible]
大連爲替 ▲上海向 ▲煙台向 [illegible]

株式相場

▲大連株式(短期) 寄 引 五品新 豆鈔新 錢新 東新 鐘新 滿鐵新 二新 日産 [illegible]
▲奉天株式(短期) 寄 引 [illegible]

各地市況

滿取新 東新 鐘新 日産 大新 五品新 豆甲 電乙 同 滿鐵 東拓 東亞 日魯 滿興 滿毛 二新 優先 [illegible]
▲橫濱生糸 前場引 後場寄 當限 先限 [illegible]
●哈爾濱大豆 十二月限 一月限 二月限 出來高 [illegible]
●同 小麥 十二月限 一月限 二月限 出來高 [illegible]
▲神戶豆粕 十二月限 一月限 二月限 三月限 [illegible]

新京取引所市況

(十一月二十九日後場)
現物(一石値段) 定期(混合百斤値段) 寄 引
先物 大豆 十二月限 一月限 二月限 三月限 [illegible]
手形交換(二十九日) 金票 鈔票 國幣 [illegible]

鮮魚小賣相場

[illegible]

新京區公示第二十六號
新京附屬地區長左記四氏ハ一身上ノ都合ニ依リソノ職ヲ辭セリ
昭和十年十一月二十日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 武田胤雄
記
擔當區域 氏名
三笠區 荒木伸之
朝日區 四戶友太郎
祝區 田中卓二
日本橋區 山下藤藏

新京區公示第二十七號
新京附屬地區長異動セルニ依リ左ノ通指名委囑ス
昭和十年十一月二十日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 武田胤雄
記

擔當區域	國籍	住所	職業	氏名
三笠區	日本	三笠町二丁目十五番地	藥種商	宮崎竹次郎
朝日區	〃	老松町三丁目二番地	請負業	天野恒太郎
祝區	〃	東二條通二十一番地	朝日新聞販賣業	栃尾幾太郎
日本橋區	〃	日本橋通十六番地	請負業	宇野常吉

最近の三河事情 (3)

額爾克納左翼旗 副參事　藤岡仁

四、三河の傳說

口碑、迷信（承前）

第三の傳說は壘の起原がツングースの酋長ガンテムールの名に關係ありと云ふ、ガンテムールは黴江地方より自分の息子や有名なシャマン族のカレタルと共に西方に遊牧し根河の左岸に沿つて道路を開き土を掘り上げて壘を築いた成吉思汗に至る千年の昔、タ－バと稱するツングース族の國境が丁度我々が成吉思汗壘と呼ぶ其の場所だと云ふ、蒙古通パラノフ氏の推定は寧ろあつてゐるのでは無からうか

◇……◇

ツングースには嚴しい崖の近くに住んではいけないと云ふ迷信があるので彼等は何時でも必ず崖から適當な距離に移住する、それは次の樣な傳說があるからだ

永年の昔ツングース酋長の一人が自分の息子にお嫁を迎へる事にした、彼は方々のユルタ部落へ速馬を立てゝ自分の同族を婚禮に招いた其の酋長は山頂に石を積重ねた神聖な號博の立つてゐる高い崖の近くに住んで毎朝號博を仰いで熱心に長い御祈禱をしてゐる

酋長の婚禮は盛大で高い崖の麓には三百ものユルタ（包）が張られ朝から晩まで飲めや歌の大騷ぎが始つた、斯うして幾日かゞ過ぎたが酋長はお祝の喜びに現を拔かしてお祈禱を忘れ一度も號博にお參りしなかつた、婚禮の宴酣にしてお客は上氣嫌となりその中に新月となつたが、酋長は未だ號博を憶ひ出さなかつた、神の憤怒は或夜雲を呼び大暴風となつて樂しきユル部落は不吉な沈默に變つた、遙かに稻妻がひめき雷が鳴り怖るべき雷雨が突發し號博は赫々と燃え始めて焔は風に飛び散り酋長のユタルに落下して中にゐた酋長も皆な燒いてしまひお客のニルタも恐ろしい旋風に飛び散らされた、それ以來ツングースは決して崖の麓には住まないのである

◇……◇

ツングースが自分の文字を持たぬ事に就てもう一つの傳說がある、數百年前或るツングースが自國語の綴字帳を造つた、其の人は貧しくて或る富めるツングース人の所で牧童として暮してゐる、彼は何時でも自分の綴字帳を持ち步いた、或る時家畜と野原に行き手帳を脇に置いて晝寢をすると牡牛や牝牛がやつて來て彼の手帳を食つてしまつた、だが彼は又新しい綴字帳を作らうとしたが病死し、今に至る迄彼等の言葉を再び綴字に組立てやうとする者がなかつたから彼等の文字は其の獸の胃のこの第三番目の部分にクニシカ（本）と言ふ名前をつけたのである

◇……◇

根河の由來に就ても傳說がある、大昔此の附近の住民が未だ一人も白人を見なかつた頃興安嶺の岩山に近い大密林にマンゴと言ふオロチョンの老酋長が住んでゐた

彼には四人の息子があつたが何れも狩の名人で酋長マンゴは自分の息子と四千にも達する高價な毛皮を射てダグールのバレジョール（市場）へ送つて其處で自分の獲物を高價な絹や其他の品物と交換した

彼は非常に富んでゐた、老マンゴの自慢はサリと云ふ美人の娘であつた、彼女を財寶で買ひ度いと老人に申出た秀れた射手や騎手は百名もあつたがマンゴはどうしても自分の愛する娘を手離さうとはせず一切申込を斷つた、或る冬の嵐の夜旅人の一人がマンゴの棲家を叩くのでマンゴは親切に客を迎へ入れた、それは偵察部隊から道を迷つたカザックで彼はサリに強い印象を與へた、彼女は一晩中彼から目を放さずに座つてゐた、カザックも美人の魅力に動かされ彼等は互に愛し合ひカザックはサリを家に連れて行かうと決心した事を打開けると彼女は大喜びで諾頭いた

共謀を知つた老人は客を射殺しやうと決心したがサリを非常に愛してゐた若い弟が父の企を彼女に告げる、カザックとサリは逃亡したが追跡せられ互に交射する中にサリは流矢に當つて斃れカザックはやつと逃げ失せた、然し嵐吹く闇夜に亡きサリの思ひが遣瀬なき胸の悲戀に泣き此の不幸な犧牲の淚から水淸き根の美が生れたのだとブリヤートは云ふ

東滿

各廳獨自の立場より指導的大綱を作製
之を基礎に省政方針を決定 更に參事官會議へ

地方行政組織 こゝに確立す

【吉林國通】地方行政の明朗徹底化を標榜しつゝある吉林省公署に於ては廿七日午後一時より總務廳會議室に於て各廳事務連絡會議を開催したが、提案事項の一つたる地方行政確立計畫に關する件に就ては各科長共異議無く贊意を表し、これが具體的審議を進めた結果全省の治安確立を前提とし、且つ各縣の特殊事情を加味して實施さるべきものなりとの根本方針を決定、具體的方策としては先づ警務廳に於て治安確保上の諸計畫を立案し、それを基礎に各廳に於て獨自の立場より指導的大綱を作製、これを十二月中旬省政會議に持寄り省としての綜合的大綱方針を決定の上各縣に示し、各縣に於ては更に自縣の特殊性を加味した具體的立案をなし、これを來春早々開かれる參事官會議の中心議題となして最後的審議を遂げることゝなつた

而してこれが實施に當つては相當額の經費を要することとならうが省としてもこれを康德三年度より三ヶ年計畫事業として豫算に計上徹底を計る管である、尙第二項の縣公署組織變更に關しては從來の複雜なる組織と內容不充實を改め組織の簡易化を計り且つ內容を充實せしめ縣行政の完璧を期するに意見の一致を見たので右に就ては直ちに中央部に對しその旨回答するところあつた

吉林省東部各縣 治安工作進捗狀況

【吉林國通】本年十月より着手された特別治安肅淸工作は敦化、樺甸、額穆等の東部九縣に重點を置き軍警と行政各機關の間に緊密なる聯絡をとりつつ行はれ豫期以上の好成績を收めてゐるが省當局に於ては來年度に於る新方針決定のため十二月二十三、四日頃東部九縣の參事官並に警務指導官を召集して今次工作の經過報告を受けるはずであるが現在迄に判明せる東部各縣の工作進捗狀況を見るに

△治安狀態

從來行政機關の手の及ばざりし敦化、樺甸、額穆各縣並に舒蘭縣の東部一帶は日滿討伐軍の獻身的努力により行政上の工作が細部に迄行き渡り殊に吉林省地方行政上の癌と迄目されてゐた樺甸縣第五區の如きも殆ど完全に近く恢復するを得たことは大なる收穫であらう、これにより現在に於ては安圖縣方面より同地を經て毛皮、山人參等の土產品が頻繁に出廻つてゐる、一方拉濱線東部地區は特別工作開始以前より省の手により工作されつゝあつたゝめ現在に於ては殆ど完全に行政把握下にある、敦化縣は工作開始直前迄に於ては縣城附近でさへも匪團の橫行を見つゝあつたが現在縣內の治安は全く確保された

額穆縣の嶺東地區即ち威虎嶺東方地區には未だ極く少數の匪團が出沒してゐるが之は近く徹底的に掃蕩される筈で嶺西地區の治安は全く恢復してゐる

△治安確保工作の現況

確保工作の主眼點は道路、通信網の完備、部落の防衛施設警察機關の要點配置並に增員民間銃器の回收等であるが

イ、警備道路（橋梁をも含む）は現在迄に經費約二萬圓を投じ樺甸縣約百粁、敦化縣八十粁、額穆縣二百粁の建設並に補修工事を完了し

ロ、通信網即ち警備電話は經費約一萬五千圓を以て樺甸縣百粁、敦化縣五十九粁、額穆縣七十粁を完成

ハ、民間銃器の回收は現在正確なる數字の報告なきも相當數に上る見込みである

ニ、警察機關の配置と警官の增員は着々行はれ既に樺甸縣東部並に西部地區及び敦化、額穆縣に警官〇〇〇名を增員した

△集團部落の現況

省より補助をなして共同防衛施設を行はしめる所謂指定集團部落は計畫實施前は磐石、額穆、舒蘭、敦化の四縣に極めて少數建設されてゐたが今回の工作により額穆縣に於ては計畫總數四十八ヶ所の中十六ヶ所完成、建設中のもの十八、未着手のもの十四で敦化縣は總數三十四の中完成九、建設中十三、未着手五、永吉縣四の中完成二、未着手二、盤石縣十九及び舒蘭縣の約四十は全部完成を見、右の他自立集團部落は現在判明せるもののみにても舒蘭縣に百五十、磐石縣に百七十ヶ所が建設されてゐる

△宣撫工作の現況

宣撫工作班は各縣治安工作班と共に活動し治安確保、保甲制度、民間銃器の回收等を民間に徹底せしめ一方映畫班は殆ど各縣の巡回を終り施療班は一日平均六七十名に對し施療を約百名に對し施藥を行ひ村民より多大の感謝を受けてゐる

かくの如く特別工作狀況は日滿軍警の徹底的討匪により意外の進捗を見將に王道の光りは吉林全省を蔽はんとしてゐる

吉林にダンスホール 白山會館登場 十二月二日より開館

【吉林支局發】許可不許可兎角の取沙汰のあつた當地のダンスホールも人口一萬に近くなつては近代式ジャズの殿堂の一つ位は有つても宜からうと云ふことに歸着し今夏萩野組の手に許可の指令があつたので、同組にては地を商埠地三緯路博多屋西隣に面して豫算約四萬五千圓を以て新築工事を進めてゐたが、此程に至り總延坪百八十坪鐵筋コンクリート二階建のモダーンな建物が落成し土地にふさわしい白山會館と命名された、階下はホール外にステージ、酒場等が設備され階上はダンサー達の宿舍に充てられて居り、目下照明燈の取り付けや舞踏場の板ならし等を施してゐるが、愈よ十二月二日を以て開館披露を行ふ筈で明朗を誇るダンサー達も目下續々と各地から繰り込んでゐる

北滿

治安確立に伴ひ…… 文化施設費增加
濱江省各縣の新豫算

【ハルピン國通】濱江省財務科に於て査定中の省下各縣康德三年度豫算は近く民政部に提出の豫定であるが、一般經常費は增加せざる方針なるも漸次治安の確立に伴ひ文化施設費の增加は免れざるものとして、新たに教育復興費、道路、橋梁、通信機關の施設費、稅金徵收獎勵費、產業助成費、農民學校費、勸業費の各費目を計上することゝなつた、尙この他に確立後の治安維持費が追加豫算として要求を見る管である

南滿

極東方面における反ソ運動擴大
ソ聯政府共產黨員を增派

【奉天國通】最近チタから歸來した某外國人の談に依れば極東方面に於る反ソ運動は漸次擴大し、農民暴動は諸所に起り又勞働者のストライキは各都市に繰返され、能率の減少を來してゐるのでソ聯當局では對策として十月中旬チタを經て千餘名の共產黨員突擊隊員をアムール沿岸に配置し殊にハバロフスクの製材所及び漁業區に主力を置き農民暴動の鎭壓とストライキの監視に當らしめてゐる、又最近各所に列車顚覆頻發し先月卅日ウスリー鐵道に於て反ソ分子の手により急行列車と赤軍滿載軍用列車が衝突し、七十名の死者を出し、十一月七日にはニコライエフスクに於る觀兵式に赴く軍用列車が爆破され數十名の死者を出す等の事件續出の有樣なので特別委員會を組織し嚴戒中であると

大連千代田市場を露天商が壓迫
產業課、大連署に泣きつく

【大連支社發】大連に於ける公設市場中千代田町市場は業績殊の外惡るく一時市當局ではこれを閉鎖せんとする意嚮ありとさへ傳へられてゐたが最近に至り市場外廓の露天に於て無屆のまゝ雜貨其の他商行爲をなすもの八十一店の多きに達し公設市場の業績に多大の影響を及ぼすものなりとし副組合長の名を以てこれが取締方を大連警察署に要請して來た、大連警察署では此種營業者の取締上支障あるを以て全店に對し營業手續をなさしむる方針を有してゐた矢先きのことゝて市產業課に意見を徵して來た模樣である、而して產業課の意嚮としては此種營業は市場繁榮の補助的一時的便法として默認して來たのであるが今日の現狀から見る時市場業者に重大脅威を與へるものとして大連署に營業の許可をなさざる樣申請することゝなつた

商工會議所 議員會開催

【吉林支局發】吉林商工會議所にては廿七日午後二時より共事務所に於て月例の議員會を開いたが、此日議題に上つて可決されたのは左記の諸事項である

一、過般外務省よりの補助金が二千圓と決定した旨總領事館より通知があつたのに基き本年度豫算を金八千四十六圓五十九錢と更正すること

一、顧問として前會頭鈴木良太鐵路副局長西川總一の兩氏を推薦すること

一、事務所を新民會事務所內に移轉する事とし月內に之を實行すること

青年學校懇談會

【大連支社發】大連市內各學校生徒の敎練學科兩査閱は過般各々終了豫期以上の好結果を見たので大連民政署では將來各學校をしてより一層內容充實敎練に學科に一大刷新を加へ學校生徒の體育向上智德の涵養に力を入れ軍隊精神の注入を圖ることになり三十日午前十時半より大連民政署に於て各關係者出席、青年學校懇談會を催し將來の方針について懇談をすることになつた

家庭

防寒に對する充分な服装を整へよ!

氷滑に就いて父兄への注意

新京高女 堺田鼎記

「滿洲に於ける冬期の保健は戸外生活にあり、戸外生活は之を氷滑に求めよ」とは大方識者の首肯する處で各學校に於て體操の時間に正課として氷滑を行ふのも亦此處にあります。

從つて氷滑は冬期保健の目的を以て行ふことは申す迄もありませんが零下幾度の寒氣の中で幾時間か運動する氷滑に就ては十分な考慮と愼重とを以て臨まねば却つて健康を害ふ場合さへあると信じます。

◇……◇

寒氣と闘つて銀盤上を滑走するのは若人が冬を制服するのだと云ふ人もあるやうですがこの考から行きますと此の薄着で此の寒氣をものともせない等云ふ考へも起つて來ませう。今日薄着して氷滑しても必ずしも明日病氣にはなりません。然し幾ヶ月かの後これが爲關節炎等を起したりする場合を思ふ時、其意氣は實に壯とすべきですが、かなり危險な考へと思はざるを得ないのであります。特に發育期にある生徒には更に此の感を深うするのであります。

氷滑を行ふことは人類が冬を制服するのだと考へるより人類が冬に順應するのだと考へる方が至當でせう。從つて氷滑を行ふやうな場合に於ては防寒に對する十分な服装を整へて愉快に氷滑を行ひ氷滑の出來る滿洲の冬を禮讃したいと思ひます。

◇……◇

氷滑の服装に就て一番誤られ易いのはセーター等の毛製品に對する過信だと存じます。セーターは極めて其の編目が粗いので風を通し易く之ばかりを用ふる時は外見に似ず案外寒さを感ずるものであります。從つて毛製品の上には成るべく目の密な物を着用したらいゝと思ひます、之には紙製のチョッキ見たやうなものは最も適當でせう。

外國の氷滑選手は紙を着てゐると云ふ話を聞き日本選手で紙の下着を着てゐるのを見ましたので、私も昨年より紙製のチョッキ見たやうなものを作成、着用して氷滑をしてゐますが其成績は極めて良好であります。

御承知のとほり紙の下着は破れ易いのと幾分サワサワと音を立てる欠點はありますが、紙質さへ選擇すれば輕くて溫かでセーターと併用したら誠に好個の防寒着だと信じますので一般の方々にも之の着用を御勸め致します。次に女子の氷滑で最も氣を附けねばならぬ問題は脚部の保溫でありませう。從來女子が氷滑を行ふ場合に脚部は單に靴下のみを穿いて行つてゐる場合が多いやうですが腰部を冷すことが女子衛生上極めて危險なら腰部に近い脚部を冷すことも亦危險であることは明であります、隨つて女子にも亦タイツ又はトレーニングパンツの着用を御勸め致します。

◇……◇

「滿洲は内地より寧ろ健康地である。然るに從來在滿邦人の健康狀態が内地在住者より惡いのは冬期屋内の蟄居生活にあり又内地其儘の生活樣式を用ふるからだと云ふ隣學者の説を聞く時、氷滑の服装等に就ても大に研究せねばならぬと存じます。

心得ておきたい 編物の常識

種類・用途・漂準量

●用糸の種類

編物に用ひる糸にはいろ〳〵の種類があるが、大抵は左の通りである

毛糸(極太、並太、中細、極細)

スコッチ(並太、中細、極細)

ジャケツト(スコッチと同樣の種類がある)

アイスウール(中細、極細の二種)

獅子毛、絹糸(之には太さに種々あるから目方によつて區別する)

シルケツト、レース糸、リンネル、綿スコッチ

●糸とその用途

作るべき物品の用途によつてそれ〴〵適當な糸を用ひなくてはならないのであるが、たとへば直接に肌に觸れるもの即ちシャツの類には柔かい糸を用ひ、靴下などにはスコッチの樣に堅牢で、且つ足について快よい糸を用ひ、又婦人用の手袋、紐、網袋などには絹糸を用ひ漁獵用の網などには麻糸を用ひ、綿糸は網袋などの類などに用ふるが、細かく地をつめて編むと、手拭用として至極便利で、西洋手拭などより遙かに丈夫である、其の他使用の目的で糸を選ばねばならぬ

●毛系の標準量

これだけの毛糸があつたら出來るだらうと云ふ大體の標準

(子供洋服)—一ポンド半

(子供帽子)—二オンスから四オンス位

(ショール)—十オンス

(子供手袋)—三、四オンス

(靴下)—男用三、四、五オンス、婦人用約十オンス女兒六オンス

(セーター)—(太糸)ベビ用八十オンス、七、八、才十二—十四オンス、十一、二才—十四十六オンス、大人十八—二十二オンス

(チョッキ)—(太糸)ベビ用—六七オンス、七、八歳八—十オンス、十一、二歳十—十二オンス、大人十二—十六オンス

(ズボン)—(太糸)ベビー用五—六オンス、七、八歳七—八オンス、一、二歳八—十オンス

(ズロース)—(太糸)ベビー用四—五オンス、七、八歳六—七オンス

(ショール)—(中細或は太糸)七、八歳六—七オンス、十一、二歳七—八オンス、大人十—十四オンス

お料理獻立

つき大根胡麻味噌和へ

大根も霜ごとに美味しくなりますこれは經濟的な榮養のあるお惣菜でございますからおこゝろみ下さいませ。

【材料】五人前大根半分(小さい大根ならば一本)油揚一枚、鹽一匙一杯、白胡麻大匙三杯、味噌二十匁、砂糖大匙三杯、酢大匙二杯、調味料茶匙半分

先づ白胡麻を炒つてすり味噌砂糖、酢調味料を加へ胡麻酢みそをつくり、油揚は油ぬきして細く切り、大根を大根つきでつき卸し鹽でもみ水洗ひして布巾でしぼり、全部を和へます

家庭メモ

△六歳臼齒に就て 六才臼齒は一番最初に生えてくる永久齒で、ごく大切な齒ですがそれの生える頃は子供の口中か不潔なことが多くムシ齒にし易いから注意して下さい。

△齒を拔いた時の注意 齒を拔いたら安靜にし、患部を舌や指でさわらぬ事、食事のかすを溜めぬ事、お風呂に入らぬ事、酒類をとらぬ事等大切。

△蜜柑の壜詰の作り方 蜜柑の壜詰はまづ外皮を剝ぎ、袋のまゝ水一立苛性ソーダ三〇瓦の湯に二三十秒つけ、冷水で五時間以上アク拔きしてから水一立に白ザラメ二五〇瓦のシロップとともに壜につめ煮沸殺菌します。

極東地方の砂金採掘

極東地方は鑛物資源に富んでゐるが中でも金の埋藏量多く、現在全ソ聯産金額の三分一は同地方から出てをり、殊にスンガリ河流域の砂金鑛は最近目覺ましい産出額を示してゐる。(寫眞はスンガリ流域の水瀬砲にゐる砂金採掘)

ラヂオ けふの番組

(M・T・O・Y 新京放送局) 三十日(土曜)

●(朝)●

六、三〇 建國體操(滿語)

六、五一 ラヂオ體操(東京)

七、一〇 入港船の御知らせ

氣象通報(大連)

七、一五 中等滿語講座(奉天) 講師 秋父固太郎

七、四〇 中等日語講座(奉天) 講師 近藤喜明

八、一〇 朝の音樂(大連)

八、三〇 經濟市況(東京)

九、〇〇 早晨演奏

九、二〇 料理獻立

九、四〇 經濟市況(大連)

一〇、〇〇 家庭講座 日用品の買ひ方 赤塚久子

一〇、二五 家庭メモ

一〇、三五 經濟市況(大連)

一〇、四〇 經濟市況(東京)

一〇、五九 時報(東京)

一一、四〇 ニュース(東京・引續き新京)

●(晝)●

〇、〇一 經濟市況(大連・引續き新京)

〇、二〇 晝の演藝(レコード)

一、新日本音樂 (イ)小鳥の歌 尺八 吉田晴風 (ロ)谷間の水車(宮城道雄作曲) 箏 宮城道雄

二、ピアノ三絃合奏 コロムビヤ和洋合奏團 (イ)新内流し (ロ)野崎村(杉田良造編曲)

〇、四〇 建國體操(滿語)

一、〇〇 白大演藝(奉天) 清唱 金殿裴風 文君 唱 胡琴 劉鳳池 二胡 李連城

一、二〇 ニュース(滿語)

二、〇〇 經濟市況(大連) 引續き 日用品値段(滿語)

二、二〇 成人講座 關於義倉積穀問題(四)(奉天) 奉天省公署民政廳行政科長 曹肇元

二、四〇 下午演奏

二、五〇 經濟市況(東京)

三、〇〇 ニュース(東京)

三、三〇 經濟市況(大連・引續き新京)

三、五〇 ニュース(鮮語)

四、三〇 ニュース(鮮語) 引續き 演藝

四、五〇 ニュース(英語)

五、〇〇 子供の時間(大阪) お話と喇叭 兵營生活の一日 お話 庄野正二 喇叭 堀井澄次 渡邊壽夫

五、二〇 コドモの新聞

五、二五 氣象通報・番組豫告

六、〇〇 ニュース(東京)

●(夜)●

六、二〇 今晩の番組・官廳公示

六、二五 政府公報(滿語)

六、三〇 國民の時間(滿語) 提唱拒毒 新京特別市公署衛生科長 張繼有

七、〇〇 レコード

七、一〇 浪花節劇 小松嵐 東家樂遊 梅澤昇一座(東京)

八、〇〇 時事解説(東京)

八、三〇 時報・ニュース(東京)

八、四五 ニュース 引續き ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告(滿語)

九、〇〇 舊劇(奉天) 南天門 審水名票 老生 吳興亞 青衣 姚靜軒 外一名 場面 馬興乾

一〇、〇〇 北滿の時間(露語)(哈爾濱) 一、講演「新しき酒」 カ・ヴエ・ラサユフスキー 二、レコード 三、ニュース

二重放送要望!

寂しい土曜日の演藝プロ 中斷される 獨唱とピアノ

今晩の演藝放送は土曜日でありながら極めて寂しい東京からの『浪花節劇』一つである、内地東京プロを見ると午後七時三十分(内地時間)より時事新報社主催の第四回音樂コンクール入賞者による「獨唱とピアノ獨奏」が四十分に亘つて放送されるのであるが、新京では午後六時三十分より「國民の時間」が挾つてゐるためにむざ〳〵中斷される、新京放送局ではこの憂目に逢つてゐる十分の殘り十分をレコード放送によつて埋めてゐるが、仲々頭を惱したものと想像される。現狀における放送局自體のプロ編成としてはどうにも融通のきかないものゝやうであるが折角のかうした催しが送られないと言ふのは何んにしても口惜しいことで、かうなると聽取者としては早急に二重放送の實施が斷行されて然るべきであると、要望切なるものがある、今晩の左の華やかなプロはほんのその一例に過ぎない

◇……◇

福井順さんは今年春國立の高等音樂學院卒業、榊原直氏の弟子、讀賣の新人紹介に出演した△熊澤兎葵子さんは昭和五年中野の日本音樂學校出身のアルト歌手、齋藤靜子氏に學んだ。昨年もコンクールで豫選通過、本年入賞、今年春第九交響曲で獨唱者に選ばれたことがある△太田節子さんは府立第三高女の三年生、ジエームス・ダン氏に幼い頃から就いて今日に及んだ△永田絃二郎さんは陸軍戸山學校軍樂隊の出身、昨年もコンクールで次席入選をしたテナー・奧田良三氏の弟子

寫眞 右上から熊澤兎葵子さん、福井順さん、左上から太田節子さん、永田絃二郎さん

一、ピアノ獨奏 福井順

譚詩曲 變イ長調作品四七 ショパン作曲

ショパンは譚詩曲を四つ作つた。ショパンの最も獨創味に富んだもので、ピアノ音樂に全く新らしい樣式を齎らした。中でもこの變イ長調の作は他の三個の作に比較して一層高尚優雅である。この曲はウイリスの湖の傳説をうたつた「水の精」といふミキエウイッチの詩に負ふところがあるといはれてゐる。その傳説は美しい湖の邊に建てられた古城の中に、年若い一人の騎士が住んでゐた。夕暮になると湖の岸邊を散歩するのを日課の一つとしてゐたが彼が散歩すると必ず一人の美しい婦人が現はれて暫らく樂しげにをどつてゐるかと思ふと又霧の樣に消え失せて了ふ。此神秘な婦人の美くしさは若い騎士の心を捕ふるには充分であつた。或夕騎士は思ひ切つて神秘な婦人に切なる情を打明けた。そこで婦人はやゝ暫らく思案した後あの月が缺けて再び今の大きさになる迄妾は貴郎に會ふことが出來なくなる。其間貴郎の心が少しも變らなければ必つと歸つてきて仰せに從ひませうと約束し霧の中に姿を消して了つた。數日は事無く過ぎた。若い騎士はだんだんさびしくなつてきた。或月の夜騎士は又湖の岸を散歩した。すると前と同じ場所に前よりも一層美くしい婦人が現はれた。そうして騎士の沈みきつた樣子を笑ひ當にならぬ約束をすてゝ一緒にをどりませうとすゝめた初めは騎士も斷つたが、遂に誘惑せられて手をのばして彼女に近づかうとした。婦人は今少しで騎士の手に屆きそうな所を跳びまわつてだんだん湖の上へ歩いて行つた。穩やかな彼は不思議にも騎士を沈めなかつた。かうして遂に二人が湖の中央に來たとき彼女は急に立止つた。それと同時に今迄の婦人は、騎士が前に約束をした神秘な婦人に變つてゐた。婦人は悲慘な顏をして「天罰を御覽なさい!不實者は死んでお了ひなさい!」と云ひ終るや否や彼女の白い腕は振られた。忽ち逆卷く怒濤が起つて騎士を湖の底深く呑みこんで了つた。後にはたゞさびしく嘲笑ふ聲が殘つた。

二、獨唱 熊澤兎葵子 ピアノ伴奏 黒澤愛子

(イ)五月の夜 ブラームス作曲(ドイツ語にて歌ふ)歌詞大意は白銀の月灌木叢に輝き、和やかなる光芝生を覆ふ、驚うるはしき旋律をかなで、吾夢見る如く灌木叢をさまよふ

葉蔭に憩ふ鳩、悲しげになき、吾をして恍惚たらしむされどされど吾は眼を轉じ暗き木蔭を求め、ひとり孤獨の涙を流す

曉の光りの如く淸らに輝ける、おゝその美はしき姿、そを吾が見出すはいつの日か、孤獨の涙震へふのゝきひとり居る吾が頰を傳ふ

(ロ)歌劇「サムソンとデリラ」サンサンス作曲 君が聲にわが心は開く(フランス語でうたふ)大意は、君が聲にわが心は開く花の如く、曉のくちづけに開く花の如く、あゝされど、わが涙乾かすためにかわらぬ愛を誓ひたまへ

三、ピアノ獨奏 太田節子

タランテラ リスト作曲

リストは巡禮といふピアノ曲集を三つ作つてゐる。スヰスとイタリーの旅に得た音樂日記である。このイタリー篇の補足に「ヴエネチアとナポリ」といふ一卷がある。この中の第三番目の曲がタランテラである。リスト獨特の至難な技巧を要求するもので、華々しい效果を齎す。

四、獨唱 永田絃二郎 林良夫

(イ)鐘 サンサーンス作曲(フランス語でうたふ)大意は 薄ぐらき闇の中に獨り聳え立つ錫形の屋根の鐘樓響き出づる低き音響は、おゝ屋根の上に響き去る、黒雲の中央に、浮びたる鐘廣大なる一振り毎に、音響は鳴り響く、この時汝は暗闇の内にも金色に見せ、響が鳴り靜む深い穹の下に只何物かゞきらめく、寂しくも亦冥想的なる音響は沈み行く靜けき宵、禱を捧ぐる時修道尼達は溜息をもらす。

(ロ)歌劇「アフリカの女」波のさやぎに心靜けき樂園 マイヤーベール作曲(イタリー語でうたふ)歌詞大意は、あはれ實り豐けき國、美しの國、こゝぞこの世の樂園、瑠璃の大空香ぐはしの風、わが心恍くるよ佳き新らしき汝が世こそ我がものぞ!この輝しき賜物をふるさととせん!あはれ、美はしの國—汝こそ遂に我がものぞ!

珍しや浪花節劇

梅澤昇一座の「小松嵐(三景)」口演は東家樂遊さん

[後七・一〇 東京より]

原作・渡邊默禪 脚色・伊藤松雄

浪花節……東家樂遊

配役(登壇順)

役	出演
名主喜兵衛	渡草二
清水長之助	鈴木秀夫
般若の仁藏	森川順三
竹虎	堀茂夫
源	濱野忠良
德	松澤道夫
八	山野正
小松龍三	梅澤昇
馬士お時	知川芳子
その父宇左衛門	伊坂俊作
千葉小太郎	長田健
羽鳥	加賀見五郎
他	大勢及音樂等
出演	梅澤昇一座
演出	濱田秀三郎

(第一景、磐城の濱街道) 獨昇般若の仁藏、竹虎や漁師達に名主喜兵衛が幕府のお尋ね者の人相書を渡し、褒美は充分にとらせるから街道筋の警戒を申付ける。女馬士のお時が問はれるまゝに病に臥す父親を抱えての生活を馬上の武士に物語りつゝ來かゝる仁藏竹虎が行手をさえぎり、この武士こそ先程幕府から命が廻つた勤王の志士小松龍三だと捕へんとする。龍三は餘儀なくお時の馬を借り、蹴散らして去る。

(第二景・お時の家) その夜、龍三はお時の家にしのび來つて、父の宇左衛門に馬を返す。宇左衛門は後姿を呼止めて、勤王のお方と存ずるが自分も天子さまの御恩は知つてゐる。今街道を逃れやうとて所詮無駄だと云ふところへ、お時も歸つて來て同じく引留め、庭にかくまふ。喜兵衛が仁藏、竹虎達を連れて龍三を捜しに來り、宇左衛門に自白を迫りお時を責め立てる。これを覗き見た龍三はたまり兼ねて切り込み折から捕手が火をかけた家の燃え上る炎の間を拔けて、お時を救つて落ちて行く。

(第三景) 漸く天領から水戸領に逃げのびた龍三とお時は、水戸侯御簾中の行列に出會ひ助けを求め同藩士千葉小太郎の計らひでお供揃ひの中に隱される追つて來た同心淸水長三郎もどうすることも出來ない行列のお立ち。

寫眞 浪花節劇の梅澤昇さん(上)と東家樂遊さん(下)

婦人家庭講座

日用品の買ひ方

赤塚久子 【前一〇・〇〇新京】

少しでも貯蓄をしようと致しますにはどうしても物の買方が上手でないといけません、婦人はとかくつまらぬ虛榮の心から必要でもないものを澤山に買つてしまつたりしてむだをし勝ちですから充分注意いたしませう

一、毎日の御そざいの野菜、御肉、御魚などは女中やボーイさんに任せきりにせず主婦が自身で見て買ふ事

一、必要量丈買ふ事

一、御用聞きをまたず暖い日には自身で出向いてよく吟味して買ふこと

一、出來る丈公設市場とか消費組合を利用して良い品を廉く買ふ樣心がけること

一、買物は出來る丈現金買ひに

一、買ひものはよく考へたあとで買ふ事

一、大賣出しの福引や割引等につりこまれない事

選外小說

ある經緯(上)

古關學

私は待ちぼけをくつたその時にはいさゝか腹を立てたけれども後から落付いてゆつくり考へて見ると結局何か彼女に都合の惡いことでもあつて來やうにも來られなかつたのだらうと思ふより他に納得の仕様がなく、それでいつものやうに夜になつて雪子の働いてゐるこの地下グリルにやつて來たのだが、彼女はいつもと違つて私の所へは寄りつきもせず蓄音機の傍でツンとした顔をして立つてゐるのであつた。私は早速にも彼女が私の所に來て今日約束の場所に行けなかつた理由を言つて私に謝るだらうと思ひ且はそれを心待ちに待つてやつてきただけに、このやうな彼女の不可解な態度を見ると又もやむかむかと憤ろしいものが腹の中に湧いてくるのであつた、けれども私は一杯のコーヒーを飲み終り袂から煙草を出してふかしてゐる中に雪子が何か私について思ひ違ひでもしてそれでこんなに拗ねておるのに違ひないと思ふのであつた。それでは一體何を誤解してゐるといふのであらう。私は彼女を心から愛してゐるのだし、彼女だつて私を急に嫌になるといふ筈はない彼女は內地の女學校を卒業してこちらにやつてきて今伯母の家から晝間はタイピストの學校に通ひ夜はこの地下グリルで働いてゐるのだ。やがて彼女が何處かの役所か會社に勤めるやうになつたら私達は小ぎれいなアパートの一室でも借りて二、三年位は子供を產まずに一緒に働いて水入らずの樂しい生活を送らうと約束してあるのだ。所で私自身は彼女には某會社に勤めてゐるやうに言つてあるのだが實はまだ遊んでゐる身なのである。私はこの春學校を卒業するとすぐ遠縁に當る某氏ー某會社の相當重要な椅子にある人を頼つて來京したのである。それは七月初めに行はれるその會社の人員の整備に際して推薦して入れてやるからと言ふその人の言質を得たからであつて、私はこちらにやつて來てから四月、五月、六月、七月と城內のある支那宿に泊つて採用の決定を待つてゐたのだが會社の人員の整備は色々の理由から現在に至るまで延引されており從つて未だ就職してゐないのである。この延引については私を推薦してくれてゐるその人も非常に氣の毒がつて現在では私はその人の家に寄宿して厄介になつてゐる次第なのである。私が雪子を知り初めたのは七月の終り頃からで私は就職の遲れるいらだたしさや親しい友達一人居ない淋しさの故にひたむきに彼女に激しい愛情を注ぎかけたのである然しながら最初私は以上の様な就職の遲延の理由を彼女に說明するのが煩はしくもあり又近日中に決定するものと思つてゐたので彼女に對しては既に勤めてゐると言ひ從つて私は彼女の前では一個の眞面目なサラリーマンとなつてゐるわけなのである。この彼女に對する僞瞞は就職が色々の理由に依つて未だ決定の運びに至らない現在に於いては、思ひがけない大きな私の心の負擔となつてしまつて私を苦しめるのであつた。いつそのことサッパリと彼女に打ち明けやうと思ふこともあつたが小心な私にはそれ何分にも憶劫であつたしそれに明日にでも就職決定を見ないとも限らないといふ期待もあつてそのまゝにしてゐるのであつた。

このやうに私は彼女に對して惡く言へば後ろめたいことをしてゐるのである。彼女がふくれ上つて憤つてゐるのも恐らくふとしたことから私が會社にもなにも出てゐないといふことを知つて私を「不良」とでも思つてからではなかろうか。とにかく店では話は出來ないから今夜彼女の歸りを摑へて話して見やうと私は彼女に一瞥をくれておいて外に出た。——

童話 G

海野重夫

▲窓掛の隙間から、怖えた瞳が覗き込む、少女はやがて萎れる、花のように……雪景を灰色に染めながら

▲眼をつむつて、眠りを裝つてゐると、雪片が我の胸に溢れて來る。レコードがチゴイネルの唄を徐やかに聞かして來る。私は眼をあけ誰もゐない室內の空氣を掌に支えて見る

新年文藝懸賞募集

かねてより滿洲國文化機關として王道文化の藝術運動に努力しつゝある本社では、輝かしい昭和十一年(康德三年)の新春を迎ふるに當り、この意義ある門出を祝し、本紙新年元旦號を飾るため、左の項目に分つて愛讀者より淸新の意力に溢れた文藝を募集することになりました。冀くば、新らしき年を迎ふる諸兄姉の自信に充ちた作品を殺到させられんことを!

募集規定

A 種目(賞金)

1. 創作(小說、戲曲)
▲四百字詰原稿用紙二十五枚以內
一等(一篇)…賞金二十五圓
二等(二篇)…〃各十圓
選外佳作…隨意本紙購讀券呈す

2. 長詩
▲四百字詰原稿用紙四十行以內
一等(一篇)…賞金十圓
二等(二篇)…〃各五圓
選外佳作…隨意本紙購讀券呈す

3. 短歌
▲用紙は官製ハガキ、一人三首以內
一等(一名)…賞金五圓
二等(〃)…〃三圓
三等(〃)…〃二圓
佳作隨意…本紙購讀券呈す

4. 俳句
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天(一名)…賞金五圓
地(同)…〃三圓
人(同)…〃二圓
佳作…本紙購讀券呈す

5. 川柳
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天(一名)…賞金五圓
地(同)…同三圓
人(同)…同二圓
佳作…本紙講讀券呈す

右の中創作及び長詩は作品詮衡の嚴正を期するため、別紙に認めた「題名及び作者氏名」を原稿と同封、余白半枚に作者略歷を添へること(郵稅不足その他規定に抵觸するものは一切採らず)

B 選者

▲創作……編輯局同人
▲詩……加藤郁哉氏
▲短歌……八木沼丈夫氏
▲俳句……石原沙人氏
▲川柳……靑龍刀氏

C 締切期日

本年十二月十五日(十五日の消印あるものも受附く)

D 發表

本紙明年度一月一日號紙上、賞金は發表後一ヶ月以內に送附す

E 宛名

原稿は全て「新京永樂町四丁目新京日々新聞社編輯局」宛、封筒及び葉書表には必ず「新年文藝懸賞應募原稿」と朱書すること

新京日日新聞社

一茶忌を修す

新京ホトトギス會

十一月十九日　於滿鐵白菊町會館

兼題、一茶忌、枯野、冬帽子　席題、スケート、寒鴉

凍て窓に時移りけり一茶の忌　休山

枯野バス小學校へ通ひをり

一茶忌や妻と別れて住む月日　弓女

をとめらは月のスケート樂しみで

そこらまで使ひはしりや冬帽子　牙城

スケートに投げて與へし密柑かな

スケートの微き疲れの腕を組み　隆子

部落より部落に通ふ枯野馬車　梢域

スケーター流線型に辷り行き　四現

スケート場子等歩きゐる靴のまゝ　里秋

國境にかゝはりもなき大枯野　佐知緒

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△世間雜話(野間淸治氏著)これはさきに「體驗を語る」「榮えゆく道」其他を著はした講談社長野間淸治氏の近著で四六判二五七頁、「面白く思つた話」「自分の事と他人の事」「言葉の情味」「逆境」「母」「人情の弱點」「一の味はひ」「子供の話(二三)」「頭の寒稽古」「怨みず咎めず」「劍道に教へられる」「眞實生の楓」「聯珠」「私を磨いてくれたもの」「取り様一つ」「不景氣顔の退治」「算盤小感」「面會と紹介」「精進・復・沒戰」「金の遣ひ方」「一日か百日千日」「此の境地まで」「婦人よもやま話」を收めてある、多忙の極にあるであらう著者のこの精力的な努力に先づ敬意を拂ふ、聞けば野間氏は七校、九校までも取るといふ——この努力が氏を今日の地位に昇せたのでもあり、又本書の平易な中に偉きな內容を持つ所以であらう(東京市小石川區音羽町三ノ一九、大日本雄辯會講談社、三十錢)

△東亞之日本(十一月號)朝鮮土建記事多し、間組、今井組の紹介、滿鐵開發會社の解剖、陸海空輸漫評、等(東京市豐島區西巢鴨町西ノ一八八、東亞之日本社、四十錢)

△滿鮮(十一月號)盧川樓山人「大連市長への要望」中尾龍夫「附屬地營業稅賦課問題を檢討」奧務久「スポーツと體育を一規混同すべからず」「第一無盡會社の放漫營業」「意氣消沈の滿日派」「一地一新聞の弊」「人物月旦ー釘宮松三郎氏」等、尚「新京新聞雜誌街で本紙おほめていただいてゐる、おほめの當否はなほ今後のわれらの努力で見ていただきたいと考へる(大連市須磨町六、滿鮮社、五十錢)

△國產(十一月號)山下雅實「自動車交通政策と工業政策」井關少將「軍事上から見た自動車」大山武彥「滿洲の自動車を語る」等(東京市神田區小川町一丁目一〇、國產自動車雜誌社、三十錢)

△文化農報(十一月號)住江博士「南の生命線を訪ねて」は博士今夏の南洋諸島視察記、なほ「冷害地の溫床留代」と特輯とす(東京市麴町區丸ノ內一ノ八、文化農報社、二十錢)

△漢詩の手引(十一月號)田園風味の詩、詩話抄錄、日本詩史概說、その他作品多數を收めた四六判三二頁の小誌(名古屋市東區小川町眞柳寺內、雅聲社、十錢)

△蒙政部彙刊(第二卷第九號)滿、蒙兩文にて記す(滿洲國蒙政部)

銘酒新發賣

銀桶圍 名蘭 生る

謹啓 向寒の砌り各位益々御健勝の段慶賀の至りに存じます 釀造界の進歩は吾人の夢想だにしなかつたメタリコン法に依て銀の貯藏タンクが出現しました、銀の人體に及ぼす好響は今更説明申上げる迄もなく總ての食器に又は酒燗盃洗酒盃等の現社交界に重要視されて居る現象が有力に物語つて居ます

多年非常なる苦心と經驗に依てキンバイ松鶴を産出した弊店が今又莫大なる犠牲を拂ひ此の有力なる武器銀タンクを利用して生れましたのが名蘭であります

「名蘭」の持つ芳醇なる香氣が如何に皆様の舌の觸感に接して又酔つた時の心地に――

是非一度御試飲の程を願ひます

敬白

キンバイ松鶴
釀造元
原田商會本店

冬の家庭へ警鐘

一大音響とゝもにボイラー爆發す
きのふ午後入船町での椿事
滿人ボーイ重傷負ふ

二十九日午後二時二十五分ごろ入船町四丁目九番地仕立業松浦賢二郎氏方工場の温水煖房のボイラーが一大音響と共に爆發しボイラー室の裏入口のドアーは屋外に吹き飛ばされ其他窓硝子は木つ葉微塵に破壞され同室に居合せた滿人ボーイ周玉沽(二四)は顔面に重傷を負つた、直に滿鐵病院に收容したが屆出とともに新京署から德田技手急行、檢證を行つたところ原因はボイラーの焚方不馴のため送水バルブを閉めてゐたことが判明した、なほ爆發とともに窓硝子の破片が隣家二軒に飛散し窓硝子三枚を破壞した、幸に負傷者はなかつた

西村部隊の滿期兵 内地へ凱旋
討匪の武勳輝く九十六勇士

南嶺西村部隊の滿期除隊兵九十六名は當地駐劄以來滿一ケ年各所における討匪行に赫々たる武勳をたて昨二十九日その任終へ松浦大尉に引率され午後二時四十分發列車で內地に凱旋した、同日は西村隊長始め戰友、鄕軍、日滿國防婦人、その他多數有志の盛んな見送りであつた

夫婦同居の妓女營業 首都警察で取締る
何と有夫の女が百五十八名

首都警察廳管下の滿人妓館料亭では夫と同居して遊客をもてなしてゐるものが從來の習慣とし多數あるので風紀上面白くないのでこれを取締ることになり調査を行つたところ妓女九百三十七人の內有夫百五十八人、內妓館同居者八十二名、その他夫以外の者と同居してゐるもの兩親同居四十四人、兄一人、子供二十五人である、右に就き松島警佐は語る

滿洲國はこうした習慣が從來からあるので今急に取締ることは妓女をして非常に苦境にたたしめることになり急激には行かないが徐々にやる考へである、こうした者の新許可はやらない又現在の者もなるべく轉業の途を講じたいこの外三十歳以上の妓女が九十四人ゐるがこの內最年長者は四十二歳で客を取つてゐるものもあるから何んとか方法を取つてやる考へである

邦人専門の空巣捕はる

二十八日午後三時頃新京署員が市內警戒中富士町三丁目天元樓前を通行する擧動不審の男を發見身體檢査をすると懷中に質札五枚所持してゐるので本署に連行嚴重取調べると本籍河北省生れ住所不定無職陳有謨(二二)で數回に亘り日本人家屋專門に空巣ねらいを働き洋服オーヴァを窃取したことを自白したがなほ多數餘罪ある見込みで引續き取調べ中

趙家、白家間 貨客取扱禁止

濱北線方面のペスト情況に鑑み鐵路總局では廿九日より濱北線趙家―白家間各驛よりの旅客乘車を禁止し、手小荷物貨物に對しても上記各驛間の生獸皮、製毛品、ボロ類の受託を禁止した。

町內聯合會長を繞り果然、醜態を暴露
きのふ開いた區長懇談會
人選は遂にお流れ

呼物の聯合町內會長を決する區長懇談會は二十九日午後三時から地方事務所長室で開催されたが、席上滿人區長の委囑に關し、現在日本人區長のほかに滿人區長を置くことは二重の嫌ひがあり却つて事務の支障を來たす事にもならうといふので反對が多く結局副區長(町內會副會長)のみに止めることゝした、更に町內會費現在二十錢は衛生組合設置その他を理由で三十錢に値上げすることに決定、最後に町內聯合會正副會長の人選に入つたが一部に自薦他薦の運動說が專ら傳へられてゐる矢先とて重苦しい空氣に包まれ、結局地方事務所側の希望を汲んで、全會一致をもつて何人かを推すことゝし、來る四日再會合のうへそれまでに全部の意見を纏めることゝなつたが、席上小澤現副會長の辭任申出でがあり、聯合會長の椅子をめぐる某々兩派の對立が端しなくも暴露され、これが鎭め役に新區長が當るなど、聯合會長產みの惱みの醜態を演じて同五時すぎ散會した

大虎山國際社員殺し 大連で公判開廷

【大連國通】去る昭和七年九月八日大虎山國際運輸出張所長田邊耕三氏(當時廿五)を殺害した同內縁の妻末永きみえに係る殺人事件の第一回公判は來る十二月五日午前十時より大連地方法院法廷に於て開催される

沼田作間氏 百圓を國防獻金

零下二十度の酷寒を冒して詠歌をあげて得た淨財を國防獻金する老媼、いたいけな小學生の防空獻金等第一線にある同胞の愛國熱に刺戟されて市內入船町四ノ二十九沼田作間氏は二十八日新京署を訪れて金百圓を國防獻金に寄附したいと差出した

華麗・銀盤上の亂舞 シーズン開く
氷上競技大會豫定計劃決る

華麗な銀盤に書くウヰンタースポーツの金字塔であるスケートは寒氣も愈よ本物になつた今日、市內各學校を始め、彼方此方で大童小童入り亂れて壯麗輕快な獨特の法悅を撒き散らしてゐるが、新京滿鐵スケート部では、來月一日の西公園リンク開きを合圖にシーズンの幕を開くことになつたが、今年中の競技大會のスケジュールも左の如く豫定され、雪國特異の氷上繪卷三昧境を展開することゝなつたスケジュール豫定は左の通りである

△十二月一日西公園リンク開き
△同五日より六日間一般初心者講習會
△同十五日新京地方ホッケー小會
△同廿二日全滿選手權大會豫選
△一月四、五、十一、十二の四日間奉天に於る全滿選手權大會へ選手を派遣
△同中旬戶外デー、スケート大會
△同十九日フイギュアー大會
△同廿六日市中並に滿鐵の色別對抗競技會
△二月二日新京日滿對抗氷上競技會
△同九日第二回全滿都市對抗氷上競技會
△同廿八日スケート部納會

滿鐵のボーナスは平均廿七、八割
―來月中旬に支給せん―

【大連國通】滿鐵のボーナスは例年通り傭員、雇員の日給者が十日前後より、月俸者は十五、六日頃より支給されることとなつたが、支給率は傭員平均三十日分 雇員四十日、月俸者は最低廿四、五割、最高三十五割、平均廿七、八割の見込みである

通北縣にもペスト發生か

【チチハル國通】克山、依安德都方面に疑似ペスト患者發生の折から今度は通北縣內に十九日以來女ばかり十名ペスト樣の症狀で死亡したとの報が廿九日龍江省警務廳に到着した

新司令官歡迎招宴

張總理は新任駐滿海軍部濱田司令官を昨夜午後六時よりヤマトホテルに招待歡迎宴を張つた

中川寫眞館の技師横領

元新京吉野町一丁目中川寫眞館技師本籍朝鮮京城生れ金相鉉(二二)は本月一日京圖沿線を撮影のため暗函其他時價百五十餘圓を所持して立ち出でたまゝ歸宅せず二十八日大連から所持品は全部賣却したとの手紙を寄越したので中川寫眞館では大いに憤慨して新京署に横領の告訴をなした

皇軍將士慰問へ
新京より慰問袋三千を送る

酷寒の中を治安工作の第一線に立つて奮鬪してゐる皇軍將士の勞苦を慰問せんがため二十九日午後一時から市公署に總務廳、國防婦人會、城內商務會、市公署教育科、行政科等の各關係者代表集合、慰問方法に就き協議の結果、眞心罩めた慰問狀を添へた慰問袋を贈ることに決定、來月十日までに三千箇募集を目標に在京官民各方面に向つて呼びかけることとなつた

國都を飾る藝術花 市民音樂會
準備會の名で今晚開催
市民管絃團デビュー

新京を音樂的な立後れの狀態から世間並みな狀態に導からといふ意圖の下に一部好樂ファンの發起によつて組織されつゝある新京市民音樂會ではその發會に先立つて同音樂會準備會の名を以つて三十日午後七時より記念公會堂において演奏會を開催することになつた

出演者は同音樂會々員三十余名に特別出演者として童謠、箏曲、舞踊等に約四十余名の賛助者を加へた賑やかな陣容で三十余名よりなる管絃樂團、絃樂四重奏の演奏等、かつて地元において試みられなかつた大規模な演奏會である、曲目は一部二部を合して九曲であるが、何れも精選の曲目ばかりである

一般市民の音樂分野における要望やうやく鬱勃たる時、この演奏會の成果には期待の大きいものがある

基督青年會 百圓を防空獻金

キリスト教會靑年會では廿九日午後代表者藤山一雄氏に託して防空獻金百圓寄附方を地方事務所に申出た

胃痙攣の邦人 驛で仆る

二十九日午後二時二十分ごろ新京驛便所內に倒れ苦悶中の青年がゐるのを新京驛小檜山驛警手が發見、とり敢へず助役室に擔ぎ込み應急手當を施し驛詰警官と協議の上滿鐵醫師を招いて診斷したるに胃痙攣と判り手當を施した結果漸く三時半ごろ正氣付き取調べたるに右は新京地方事務所庶務係員和泉町三丁目黑水寮內安藤俊行(二七)氏と判明した、なほ驛員、警官など看護に努めたがその中でもそれと聽いて馳けつけた黑水寮々母森定チエさんの手厚い看護は人目をひいた

首都警察の新保安科長着任

首都警察廳王保安科長の後任郭良科長は二十九日午後五時三十分あじあで科員多數に迎へられ着任した

長岡廳長の東上延期

既報の如く來る十二月一日より約一ヶ月の豫定で東京に赴く事となつて居た長岡總務廳長は政務其他の關係上來月中旬頃に延期された

難波警正赴任

首都警察廳難波警正は今回安東省公署司法科長に榮轉し卅日午前七時ひかりで赴任する

武田所長大連へ

武田新京地方事務所長は滿鐵消費組合理事會に出席のため廿九日午後八時發列車で大連へ向ふ

寫眞通信社長 武井氏慶事

新京寫眞通信社長武井延太郎氏は坪崎梅尾女史媒介にて熊本縣人大連滿鐵埠頭事務所勤務鶴田俊峯氏令妹靜江女と婚約成り去る廿五日大連神社に於て擧式、廿七日同伴歸宅した、自宅は富士町六丁目二番地萬合公內にある

愛よ戰ひとれ

（讀上演 映畫化）

福田正夫 泉武久畫

（九十二）

血笑鬼（二）

「あの男は笑ふと、その間にきつとノック・アフトするといふんです」

俊一はさういつて心配さうにリングを見上げた。

「あ！」

殊江も危ぶんだ。

「いけない、いけませんわ」

「おゝ、よくかはした」

俊一が叫んだ。

「まあほんとに……く、邦雄さん、殺されやしない、しないですの」

「大丈夫！」

俊一の聲は苦しさうだ。

「や、や、やられた」

横なぐりのブロウが邦雄をうつた。

「まあ！」と―

殊江はさつと蒼くなつた。

彼女ばかりではない、勝美も唇をかみしめて、怒りと憎惡をいつぱいに、チンゲの横顏に投げつけながら、手をつかみ合せて慄えてゐる。二回戰は邦雄にいけないのだ。

チンゲは悠々として攻撃する。鈍重のやうに見えながら、力は重いから、どこまでも執こく邦雄を追つて、リングの隅まで追ひつめてしまふ。

「あ！」

殊江は目をつぶつてあいた。

「ど、どうでしたの」

「いけない！」

俊一はいふのである。

「大輔はあせつてゐる。…あ？」

チンゲのダブル・パンチを危くかはしたけれど、さつと鼻から血が……邦雄は腦を眩らせてしまつた。

「む！」

俊一はうめいた。

「……」

殊江に言葉はない、涙だ！

「に、憎らしい！」

勝美は齒をかみならしてゐる。

――美しい豹は身内にみなぎる闘殺に、われとわが身を顫はしながら、醉ふやうな快感を一しよに、邦雄の不甲斐なさを怒るのだ。彼女は自分で戰ひたいやうな、烈しく燃えるものに身を任せてしまふ。

「ど、どうにかならないの？」

彼女は渡邊の膝を力いつぱいつかんだ。

「いけない、こりやあ！」

渡邊は懸賞金のことを心配しておびえた目をリングに送つてゐる。

チンゲはこゝぞと勝ち誇ると、血にまみれた對手を、どこまでも追ひつめるのだ。逃げる、邦雄は―よく逃げる！」が、血は彼の闘志をかなり鈍つたやうである。

彼はまたつよいパンチを横顏にうけた。

よろ〳〵とロープにすがつて、おゝ、また彼は顎に一撃された。

「倒れるか？」

觀衆は絶望した。

「さあないぞ、しつかりしろ！」

悲痛な應援の一聲である。

殊江にはもう見ることが出來ないのだ。顏をそむけて泣く……、が、この時邦雄もさすがに輕快にリングの中央に躍り出ると、素早く敵の顎に一撃したのである。

「やつた！」

俊一は膝をうつた。

チンゲはすつくと立つた。一撃はかへつて彼を烈しくしたのだ。彼は邦雄のうつてくるのを、無造作におしのけると、大きく左の手を引いて、次の一打のかまへをしたのである。